

# 令和6年度 和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項

和歌山県教育委員会

令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験を次のとおり実施します。

## 和歌山県として求める教員像

- 自らひたむきに学び続け、子供とともに未来を切り拓く人
- 豊かな人間性と社会性をもち、学習指導に高い専門性を有する人
- 和歌山を愛し、家庭や地域とのつながりを大切にして、子供の気持ちを受けとめ、子供の育ちと学びをともに支えてくれる人

## 本年度の主な変更点等について

- ◎全校種の第一次選考試験における筆答試験について、一般教養及び教職専門試験を統合し、総合教養試験とします。
- ◎選考試験内容の変更に伴い、免除制度及び加点制度を一部変更します。
- ◎小学校及び特別支援学校の実技試験を廃止します。
- ◎新たな募集枠として、栄養教諭を新設します。
- ◎高等学校の情報・農業・工業、及び中学校の技術において、特別選考(社会人経験)を新設します。

### 選考試験を実施する校種・教科及び募集予定人員

#### <一般選考>及び<特別選考(芸術・スポーツ分野、社会人経験、博士号取得者、現職教諭等)>の合計数

校種	教科	募集予定人員	校種	教科	募集予定人員	
小学校		160名程度	高等学校	国語	7名程度	
中学校 (県立中学校 若干名を含む。)	国語	13名程度		地理歴史	3名程度	
	社会	14名程度		数学	4名程度	
	数学	16名程度		理科	4名程度	
	理科	13名程度		英語	6名程度	
	英語	16名程度		農業	1名程度	
	技術	5名程度		工業	10名程度	
中高共通	音楽	4名程度		商業	5名程度	
	美術	6名程度		情報	3名程度	
	保健体育	12名程度		看護	3名程度	
	家庭	6名程度		特別支援学校		34名程度
				養護教員		6名程度
				栄養教諭		1名程度
			合計		352名程度	

#### <障害のある人を対象とした選考>

校種・教科	募集予定人員
一般選考において募集する校種・教科	若干名

○ 採用後の配置について

- (1) 小学校教員又は中学校教員に合格し、採用された人は、原則として配置された市町村及び近隣の市町村で3年以上勤務することとします。なお、中学校教員の配置先には、県立中学校を含みます。
- (2) 合格者のうち、一部の人を合格した校種以外に配置することがあります。  
(例)・中学校教員合格者の小学校又は高等学校への配置  
・高等学校教員合格者の中学校への配置  
・小学校教員、中学校教員及び高等学校教員合格者の特別支援学校への配置
- (3) 中高共通の合格者は、配置先の校種を選択することはできません。
- (4) 高等学校教員の合格者は、市立高等学校に採用されることがあります。
- (5) 養護教員の配置は、すべての校種を対象とします。

※配置先の小学校又は中学校には義務教育学校を含みます。

目 次

I	試験実施期日・日程及び試験会場	P 1
II	一般選考	
1	受験資格	P 2
2	第一次選考試験の特例	P 3
3	総合教養及び校種・教科専門の得点への加点	P 5
4	第一次選考試験	P 7
5	第二次選考試験	P 7
III	試験の配点と選考の基準	P 8
IV	障害のある人を対象とした選考	P 8
V	特別選考	P 9
VI	出願手続・採用候補者の決定等	
1	出願手続と受付期間	P 1 1
2	受験票の送付	P 1 3
3	採用候補者の決定等	P 1 3
4	採用	P 1 3
5	大学院進学に係る採用時の特例	P 1 3
	出願要領	P 1 4
	複数免許加対象教科表、免除申請区分表	P 1 7
	出願手続の流れ、連絡及び問い合わせ先	P 1 7
	電子申請サービス申請書の入力内容例	P 1 8
	卒業高等学校等コード表	P 2 0
	大学コード表	P 2 1
	教員免許状コード表	P 2 6
	特別選考申請書（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等）	P 2 7
	特別選考申請書（社会人経験）	P 2 8
	免除申請書	P 2 9
	講師経験による免除（Ⅱ－2－（2）ア）申請者対象提出課題	P 3 1
	加点申請書	P 3 3

## I 試験実施期日・日程及び試験会場

	期日・日程	試験会場	
第一次 選考 試験	令和5年6月24日(土) 12:00～12:20 受付 12:30～12:50 諸連絡 13:00～17:00 校種・教科専門、総合教養 適性検査 (※1) 口頭試問 (※2)	紀北会場 (和歌山市)	紀南会場 (田辺市)
第二次 選考 試験	令和5年8月8日(火) 8:30～18:00 面接(集団面接)	紀北会場 (和歌山市)	(田辺市)
	令和5年8月9日(水) 9:20～9:40 受付 9:50～10:10 諸連絡 10:20～11:20 小論文 13:00～17:00 実技(※3)		
	令和5年8月17日(木) 令和5年8月18日(金) 令和5年8月21日(月) 令和5年8月22日(火) 9:00～18:00 面接(個人面接)		

(※1) マークシートによる解答があるため、鉛筆(シャープペンシル)及び消しゴムを準備すること。

(※2) 口頭試問は、小学校及び特別支援学校の志願者で、本要項P.3のⅡ-2第一次選考試験の特例「(2)講師経験による免除ア」の申請が認められた人が対象となります。

(※3) 実技は、本要項P.7(※注1)に記載の校種・教科の志願者が対象となります。

(注) (1) 第一次選考試験は、紀北会場、紀南会場のいずれかを選択します。

(2) 第一次選考試験の試験会場名及び集合時刻等の詳細については、受験票に記載して通知します。また、第二次選考試験の試験会場名、面接日及び集合時刻等の詳細については、第一次選考試験結果とともに通知します。

なお、面接日及び集合時刻は、受験者から指定及び変更はできません。

(3) 試験実施期日等に変更が生じた場合は、ホームページ上でお知らせする予定です。試験日前には、必ずご確認ください。

## Ⅱ 一般選考

### 1 受験資格

次の(1)～(3)のすべてに該当する人に限ります。

- (1) 志願する校種・教科の教諭普通免許状を有する人(令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。)

ただし、次の(ア)～(エ)に該当する人は、受験することができます。

(ア) 中高共通については、当該教科のいずれかの校種の免許状を有する人(令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。)

(イ) 養護教員については、令和5年度中に行われる保健師国家試験の合格により得られる資格を基礎として、養護教諭普通免許状を令和6年5月31日までに取得できる人。

(ウ) 特別支援学校については、盲・聾・養護学校教諭普通免許状、盲・聾・養護学校自立活動教諭一種免許状又は特別支援学校自立活動教諭一種免許状を有する人(令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。)

(エ) 高等学校の看護については、高等学校を卒業した人又は文部科学大臣が高等学校を卒業した人と同等以上の資格を有すると認めた者で看護師免許を有し、3年以上の実務経験を有する人、かつ特別免許状(P.10参照)の授与条件を満たす人。

なお、日本国籍を有しない人が合格した場合、期限を付さない講師採用となります。

- (2) 昭和39年4月2日以降に生まれた人。

- (3) 地方公務員法第16条(欠格条項)及び学校教育法第9条に該当しない人。

(参考)

#### 地方公務員法 第16条(欠格条項)

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 2 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

#### 学校教育法 第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられた者
- 2 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 3 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※禁固以上の刑の執行を終えた場合も、刑が消滅するまで(10年間)は欠格期間に該当します。

## 2 第一次選考試験の特例

受験資格を満たし、次の(1)～(4)に該当する人は、第一次選考試験の一部免除を申請することができます。ただし、2つ以上の免除を申請することはできません。

免除承認の可否は、出願内容、免除申請書等を確認のうえ決定し、受験票に記載します。記載がない場合は一般受験となります。

なお、免除申請書等の記載に誤りがあった場合、免除承認を取り消す場合があります。

免除申請を行う場合は、本要項のP.29の「免除申請書」を切り離し、必要事項を記入のうえ提出してください。和歌山県教育委員会ホームページから実施要項PDF版を印刷して利用することもできます。また、「免除申請書」等の各種申請書については、同ホームページよりダウンロードできる入力様式（ワード版）に直接入力し、印刷したうえで提出することも可能です。

### (1) 過年度第一次選考試験合格による免除

- ・対象者 令和4年度又は令和5年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験の第二次選考試験を受験し、不合格と判定された人で、出願とともにP.29の「免除申請書」を提出し、承認された人。
- ・免除事項 総合教養を免除

### (2) 講師経験による免除

#### ア 小学校及び特別支援学校の志願者

- ・対象者 和歌山県内の国立又は公立学校において、平成29年4月1日から令和5年3月31日までの6年間に通算48月以上（※注1）の講師等の経験（※注2）がある人で、出願とともにP.29の「免除申請書」、P.31,32の「提出課題」及び辞令等の写し（※注3）を提出し、承認された人。  
ただし、48月以上の講師経験のうち、小学校の志願者にあつては小学校における常勤講師経験が24月以上ある人、特別支援学校の志願者にあつては特別支援学校における常勤講師経験が24月以上ある人。  
なお、特別支援学校の講師経験には、県内の国公立小中学校における特別支援学級担当期間を通算することができます。通算することができる特別支援学級担当期間は、市町村立学校職員の給与に関する規則第5条の3に基づく給料の調整額が支給された期間とします。（※注4）
- ・免除事項 総合教養及び校種・教科専門を免除

#### イ 中学校、高等学校、中高共通及び養護教員の志願者

- ・対象者 和歌山県内の国立又は公立学校において、平成29年4月1日から令和5年3月31日までの6年間に通算48月以上（※注1）の講師等の経験（※注5）がある人で、出願とともにP.29の「免除申請書」及び辞令等の写し（※注6）を提出し、承認された人。  
ただし、48月以上の講師等の経験のうち、中学校の志願者にあつては中学校における講師経験が24月以上ある人、高等学校の志願者にあつては高等学校における講師経験が24月以上ある人、中高共通の志願者にあつては中学校又は高等学校のいずれかにおける講師経験が24月以上ある人、養護教員の志願者にあつては養護助教諭としての経験が24月以上ある人。
- ・免除事項 総合教養を免除

(3) **英語の技能検定の成績等による免除**

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語の志願者で、令和3年4月1日から出願時までの期間にTOEFL 570点以上(iBTの場合は88点以上)、TOEIC 800点以上又は実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)1級合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.29の「免除申請書」(※注7)を提出し、承認された人。
- ・免除事項 校種・教科専門を免除

(4) **英語の技能検定の成績等による免除**

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者で、令和3年4月1日から出願時までの期間にTOEFL 550点以上(iBTの場合は80点以上)、TOEIC 730点以上又は実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)準1級以上合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.29の「免除申請書」(※注7)を提出し、承認された人。
- ・免除事項 総合教養を免除

(※注1) 講師経験の期間は、月単位で合計します。1月のうち1日以上勤務していれば、1月として算定します。

(※注2) 常勤講師、実習助手、寄宿舍指導員又は非常勤講師として任用・採用された人が対象です。緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員(学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等)、特別支援教育支援員、産前介助職員、養護助教諭、幼稚園講師は除きます。

(※注3) 48月以上の講師経験を証明できる辞令等(写し)を添付してください。

(※注4) 特別支援学級担当期間を証明するものとして、給料の調整額の支給に係る辞令(写し)を添付してください。

(※注5) 常勤講師、養護助教諭、実習助手又は非常勤講師として任用・採用された人が対象です。(ただし、中学校、高等学校及び中高共通の志願者については、養護助教諭を除きます。)緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員(学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等)、特別支援教育支援員、産前介助職員、幼稚園講師は除きます。

(※注6) 48月以上の講師等の経験を証明できる辞令等(写し)を添付してください。

(※注7) 実施団体等が発行する成績等を証明できる資料(写し)を添付してください。

### 3 総合教養及び校種・教科専門の得点への加点

受験資格を満たし、次の(1)～(6)に該当する人は、総合教養試験や校種・教科専門試験の得点への加点を申請することができます。なお、複数申請することは可能です。本要項のP.33の「加点申請書」を切り離し、必要事項を記入のうえ提出してください。また、和歌山県教育委員会ホームページから実施要項PDF版を印刷して利用することもできます。

「加点申請書」等の各種申請書については、同ホームページよりダウンロードできる入力様式(ワード版)に直接入力し、印刷したうえで提出することも可能です。

加点承認の可否は、出願内容、加点申請書等を確認のうえ決定し、受験票送付時に通知します。

なお、加点申請書等の記載に誤りがあった場合、加点承認を取り消す場合があります。

#### (1) 小学校の志願者で外国語(英語)普通免許状所持者への加点

(以下、英語免許加点という。)

- ・対象者 小学校の志願者のうち、中学校又は高等学校教諭普通免許状(外国語(英語))を有する人(令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。)で、出願とともにP.33の「加点申請書」及び当該免許状(更新講習修了確認証明書等を含む。)の写しを提出し、承認された人。

※P.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)又は(4)と併せて申請が可能です。

- ・加 点 第一次選考試験の校種・教科専門(100点満点)の得点に5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

#### (2) 中学校の志願者で複数教科の普通免許状所持者への加点

(以下、中学校複数免許加点という。)

- ・対象者 中学校の志願者のうち、志願する教科の普通免許状に加えて、中学校の他教科の普通免許状を有する人(令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。)で、出願とともにP.33の「加点申請書」及び当該免許状(更新講習修了確認証明書等を含む。)の写しを提出し、承認された人。

ただし、P.17の複数免許加点対象教科表に記載されている教科に限ります。

また、P.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)、(2)イ、(3)又は(4)と併せて申請が可能です。

- ・加 点 第一次選考試験の総合教養及び校種・教科専門(100点満点)の得点に、P.17の複数免許加点対象教科表に記載されている得点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

#### (3) 高等学校の志願者で複数教科の普通免許状所持者への加点

(以下、高等学校複数免許加点という。)

- ・対象者 高等学校の志願者のうち、志願する教科の普通免許状に加えて、高等学校の公民、情報及び福祉のいずれかの普通免許状を有する人、または、高等学校の情報の志願者のうち、高等学校の他教科の普通免許状を有する人(令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。)で、出願とともにP.33の「加点申請書」及び当該免許状(更新講習修了確認証明書等を含む。)の写しを提出し、承認された人。

ただし、P.17の複数免許加点対象教科表に記載されている教科に限ります。

また、P.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)、(2)イ、(3)又は(4)と併せて申請が可能です。

- ・加 点 第一次選考試験の総合教養及び校種・教科専門(100点満点)の得点に、P.17の複数免許加点対象教科表に記載されている得点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

※ 中高共通の志願者については、複数教科の普通免許状所持者への加点はありません。

**(4) 中高共通の志願者で中高両校種の普通免許状所持者への加点**

**(以下、中高共通免許加点という。)**

- ・対象者 中高共通の志願者のうち、当該教科の中高両校種の普通免許状を有する人（令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。）で、出願とともにP.33の「加点申請書」及び当該免許状（更新講習修了確認証明書等を含む。）の写しを提出し、承認された人。  
また、P.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)、(2)イ又は(4)と併せて申請が可能です。
- ・加 点 第一次選考試験の総合教養及び校種・教科専門（100点満点）の得点にそれぞれ5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

**(5) 特別支援学校の志願者で数学・理科・情報の普通免許状所持者への加点**

**(以下、数理情免許加点という。)**

- ・対象者 特別支援学校の志願者のうち、志願する校種・教科の普通免許状に加えて、中学校又は高等学校の数学もしくは理科、高等学校の情報の普通免許状を有する人（令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。）で、出願とともにP.33の「加点申請書」及び当該免許状（更新講習修了確認証明書等を含む。）の写しを提出し、承認された人。  
※P.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)又は(4)と併せて申請が可能です。
- ・加 点 第一次選考試験の校種・教科専門（100点満点）の得点に5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

**(6) 小学校、中学校、高等学校及び中高共通の志願者で特別支援学校の普通免許状所持者への加点**

**(以下、特支免許加点という。)**

- ・対象者 小学校、中学校、高等学校及び中高共通の志願者のうち、志願する校種・教科の普通免許状に加えて、特別支援学校の普通免許状（特別支援学校自立教科及び特別支援学校自立活動教諭を含む。）を有する人（令和6年3月31日までに取得見込みの人を含む。）で、出願とともにP.33の「加点申請書」及び当該免許状（更新講習修了確認証明書等を含む。）の写しを提出し、承認された人。  
※小学校の志願者はP.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)又は(4)と併せて申請が可能です。中学校、高等学校及び中高共通の志願者はP.3のⅡ-2 第一次選考試験の特例(1)、(2)イ又は(4)と併せて申請が可能です。
- ・加 点 第一次選考試験の校種・教科専門（100点満点）の得点に5点を加点します。ただし、加点後の得点の上限は100点とします。

※注意事項 P.5のⅡ-3 総合教養及び校種・教科専門の得点への加点(1)～(6)による合格者で、当該免許状の取得見込みの人については、第二次選考試験結果発表後、当該免許状の取得見込証明書又は学力に関する証明書等の提出が必要となります。

また、令和6年3月31日までに、当該免許状が取得できなかった場合は、加点が無効となります。その結果、採用を取り消す場合があります。



#### 4 第一次選考試験 《令和5年6月24日（土）》

時間	試験内容等	受 験 者					
		一般受験者 (免除者以外の 受験者)	免 除 対 象 者				
			過年度第一次 選考試験合格  (Ⅱ-2-(1) 該当者)	講師経験※1  (Ⅱ-2-(2)ア 該当者)	講師経験※2  (Ⅱ-2-(2)イ 該当者)	英語の技能検 定の成績等 ※3 (Ⅱ-2-(3) 該当者)	英語の技能検 定の成績等 ※4 (Ⅱ-2-(4) 該当者)
12:00 受付 12:30 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡	13:15 受付 13:45 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡	13:15 受付 13:45 諸連絡	12:00 受付 12:30 諸連絡		
13:00～ 14:00	校種・ 教科専門	○	○	—	○	—	○
14:15～ 15:15	適性検査	○	○	○	○	○	○
15:30～ 16:30	総合教養	○	—	—	—	○	—
口頭試問※5		—	—	○	—	—	—

※1 小学校及び特別支援学校の志願者

※2 中学校、高等学校、中高共通及び養護教員の志願者

※3 中学校及び高等学校の英語の志願者

※4 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者

※5 小学校及び特別支援学校の志願者のうち講師経験による免除者(Ⅱ-2-(2)ア該当者)については、口頭試問を実施します。なお、口頭試問の開始時刻は、受験票の送付時に通知します。

#### 5 第二次選考試験

試験日	対 象 者
	全 校 種
8月8日(火)	集団面接
8月9日(水)	小論文(資料の読解等を含む。)・実技(※注1)
8月17日(木) 8月18日(金) 8月21日(月) 8月22日(火)	個人面接  ※左記の日程で受験日時を指定します。

(※注1) 実技は、中高共通(音楽・美術・保健体育)、高等学校(工業)に限り実施します。詳細については、第一次選考試験の際に連絡します。

### Ⅲ 試験の配点と選考の基準

#### 1 第一次選考試験

試験内容	解答方法	配点	選考基準
総合教養	マークシート	100点	① 各校種・教科別の平均点をそれぞれの基準とします。なお、基準に達する者が少ない場合は基準を平均点以下に調整します。
校種・教科専門	小学校はマークシート 小学校以外の 校種・教科は記述式	100点	② 成績上位者から順位をつけて選考します。

○各校種・教科の合格者数は、募集予定人員の1.5倍～3倍程度です。

○上記①の選考基準に達した人を対象に、②によって合格者を決定します。

○小学校及び特別支援学校の志願者のうち、講師経験による免除者(Ⅱ-2-(2)ア該当者)については、口頭試問及び提出書類を総合的に検討し、合格者を決定します。

#### 2 第二次選考試験

試験内容	評定	選考基準
小論文	5段階	① 評定の2を基準とします。
実技	10段階	② 教科ごとに基準を設定します。
集団面接	10段階	③ 各面接の評定得点の上位者から順位をつけて選考します。
個人面接	10段階	

○上記①及び②の選考基準に達した人を対象に、③によって合格候補者を選定のうえ、第一次選考試験の結果も踏まえ、総合的に検討し、最終的に採用候補者を決定します。

#### 【主な評価の観点】

○面接：自己アピールとともに、教育への情熱や学び続ける意欲等、教員としてふさわしい資質と能力を備えているか。

○小論文：出題の意図を的確にとらえて、自分の考えを明確にし、適切な表現で論理的に記述しているか。

○実技：各校種・教科における指導に必要な知識・技能等を備えているか。

### Ⅳ 障害のある人を対象とした選考

#### 1 募集人員

若干名（一般選考において募集する校種・教科に限る。）

#### 2 資格要件

本要項Ⅱ-1の受験資格に加えて、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている人。

#### 3 選考試験

一般選考と同様に行います。

なお、障害の種類や程度等に応じた配慮を行いますので、配慮が必要な人は出願時に、「備考」欄に具体的な内容を記入してください。

#### 4 その他

出願とともに、上記2の資格要件に係る当該手帳の写しを提出してください。

## V 特別選考（芸術・スポーツ分野、社会人経験、博士号取得者、現職教諭等）

※芸術・スポーツ分野、社会人経験及び博士号取得による優れた実績や、県外の現職教諭等としての実践能力を重視した特別な選考で、選考試験が一部免除されます。

1 募集人員 一般選考の募集予定人員に含めます。

2 資格要件 次の分野のいずれかの要件を満たすとともに、本要項Ⅱ-1-(2) (3)に該当する人。

芸術分野	音楽、美術、書道等の芸術分野で国際的又は全国規模のコンクール等において上位入賞するなど、優秀な実績を有する人又はその指導者であること。
スポーツ分野	国際大会に日本代表として出場した人又はその指導者であること。 全国規模の大会で特に優秀な成績を収めた人又はその指導者であること。
社会人経験 (情報・農業・工業・技術)	令和5年4月1日現在、法人格を有する民間企業、官公庁（教育関連は除く）、又は研究機関に在職し、志願する教科に関連する実務経験が同一企業において継続して3年以上（休職及び休業期間を除く）ある人。ただし、大学又は大学院で志願する教科に関連する分野の学科を卒業（修了）した人に限る。 なお、高等学校の情報については、独立行政法人情報処理推進機構が行う情報処理技術者試験において、次の①～③のいずれか1つ以上の資格を所有していること。 ①基本情報技術者試験（FE） ②応用情報技術者試験（AP） ③情報処理技術者試験要綱の試験区分に基づく高度試験
博士号取得者	志願する教科に関連する博士号を有すること。
現職教諭等	令和5年4月1日現在、和歌山県外の、学校教育法上の国公立学校に正規採用の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、任用の期限を付さない講師（※注1）、都道府県教育委員会又は市町村教育委員会に事務局職員（※注2）として在職（休職中である場合を除く。）し、令和6年3月31日までの在職期間が通算3年（休職及び休業期間を除く。）以上の勤務実績がある（見込みを含む。）こと。 （※注1）期限を付さない講師とは、日本国籍を有しない人が正規の教員として採用された場合をいい、同様の採用であれば職名は問いません。 （※注2）教育委員会事務局職員とは、教諭として採用された後、引き続いて教育委員会に採用された指導主事等の職とします。 なお、令和6年3月31日までの勤務実績が通算3年に達する見込みで受験したにもかかわらず中途退職、休職及び休業により、勤務実績が3年に満たなかった場合は、本試験の合格により得た一切の資格を失います。

なお、特別選考による受験を申請する場合は、次の点に留意してください。

- ① 芸術・スポーツ分野については、受験者本人の実績や成績については、高校生以下を対象としたコンクールや大会は対象外とします。ただし、指導者の場合、それらのコンクールや大会の実績・成績を含めることは可能です。  
上記資格要件に係る実績や成績を客観的に証明できる書類（賞状、大会要項、試合結果、メンバー表等）の写しを、出願時にP.27の「特別選考申請書（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等）」とともに提出してください。
- ② 社会人経験については、出願時にP.28の「特別選考申請書（社会人経験）」とともに、上記資格要件に係る実務経験や技能（資格）等を客観的に証明できる書類を提出してください。提出書類の詳細については、P.28の「特別選考申請書（社会人経験）」を確認してください。
- ③ 博士号取得者については、学位記等の写し及び研究内容を証明する資料（論文等の写し）3点以内を、出願時にP.27の「特別選考申請書（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等）」とともに提出してください。
- ④ 現職教諭等については、現職教諭等としての在職期間に係る辞令等の写し（採用から出願時までの勤務状況が分かるもの、及び在籍証明書等）を、出願時にP.27の「特別選考申請書（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等）」とともに提出してください。
- ⑤ 特別選考の受験の可否については、出願内容、特別選考申請書及び提出書類等を審査のうえ決定し、受験票送付時に受験者本人に通知します。
- ⑥ 特別選考による受験を申請する場合は、本要項Ⅱ-2の一般選考における「第一次選考試験の特例」と併せて申請することはできません。ただし、特別選考での受験が認められない場合は、本要項Ⅱ-1の要件を満たす人は、一般選考による受験が可能となるため、「第一次選考試験の特例」に該当する人は出願時に免除申請する必要があります。
- ⑦ 特別選考で、校種・教科専門を受験する必要がある人は、本要項Ⅱ-3に準じて加点の申請が可能です。P.33の「加点申請書」及び必要書類を提出してください。

### 3 選考区分

特別選考 A	教員免許状を有しない人で、芸術・スポーツ分野で社会人として5年以上の活動実績があり、P.9のV-2の資格要件を満たし、かつ特別免許状（※）の授与条件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中高共通の音楽、美術、保健体育の志願者に限る。）。
特別選考 B	芸術（音楽・美術・書道）及び保健体育以外の教員免許状を有し、P.9のV-2の資格要件を満たす人（ただし、本年度の一般選考で募集を行う校種・教科の志願者であって、志願する校種・教科に関して本要項Ⅱ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。
特別選考 C	芸術（音楽・美術・書道）の教員免許状を有し、P.9のV-2の芸術分野の資格要件を満たす人、又は保健体育の教員免許状を有し、P.9のV-2のスポーツ分野の資格要件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中高共通の音楽、美術、保健体育の志願者であって、志願する校種・教科に関して本要項Ⅱ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。
特別選考 社会人	高等学校（情報・農業・工業）及び中学校の技術の志願者で、P.9のV-2の資格要件を満たし、教員に必要な熱意と識見を持ち、高度の専門的な知識又は技能を学校における教育に生かす意欲がある人（ただし、教員免許状を有しない人にあつては、特別免許状（※）の授与条件を満たす人に限る。）。
特別選考 博士号	高等学校（募集を行う教科に限る。）の志願者で、P.9のV-2の博士号取得者の資格要件を満たし、教員に必要な熱意と識見を持ち、高度の専門的な知識又は技能を高等学校における教育に生かす意欲がある人（ただし、教員免許状を有しない人にあつては、特別免許状（※）の授与条件を満たす人に限る。）。
特別選考 現職教諭等	募集のあるすべての校種・教科を対象とする。

（※） 特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した人に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有します。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条第3項において、次のように規定されています。

＜教育職員免許法第5条第3項＞

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- (1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

### 4 第一次選考試験 《令和5年6月24日（土）》

試験内容 (時間)	特別選考 A	特別選考 B	特別選考 C	特別選考 社会人経験	特別選考 博士号	特別選考 現職教諭等
		12:00 受付 12:30 諸連絡	受付 諸連絡		13:15 受付 13:45 諸連絡	
校種・教科専門 ※1 13:00～14:00		○ ※2		—		○
適性検査 14:15～15:15		○		○		○
作文 15:30～16:30		○		○		○

※1 特別選考の校種・教科専門は、一般選考と同じ内容です。

※2 特別選考Aの受験者は、特別免許状の授与条件を満たす校種・教科を受験するものとします。

## 5 第二次選考試験（特別選考A・B・C・社会人経験・博士号・現職教諭等 共通）

試験日	対 象 者
	全 校 種
8月8日（火）	集団面接
8月9日（水）	小論文（資料の読解等を含む。）・実技（※注1）
8月17日（木） 8月18日（金） 8月21日（月） 8月22日（火）	個人面接 ※左記の日程で受験日時を指定します。

（※注1） 実技は、中高共通（音楽・美術・保健体育）、高等学校（工業）に限り実施します。詳細については、第一次選考試験の際に連絡します。

## 6 試験の配点

### ○第一次選考試験

試験内容	特別選考A・特別選考B・現職教諭等	特別選考C・社会人経験・博士号
校種・教科専門	100点	免除
総合教養	免除	免除
作文	5段階	5段階

※ 選考の基準については、作文、特別選考に係る客観的資料、（特別選考A・B・現職教諭等については校種・教科専門の試験結果）等を総合的に検討し、合格者を決定します。

### ○第二次選考試験

試験内容	特別選考A・B・C・社会人経験・博士号・現職教諭等
小論文	5段階
実技	10段階
集団面接	10段階
個人面接	10段階

※ 一般選考に準じて各試験の判定を行い、特別選考に係る経歴や成果を踏まえて、最終的に採用候補者を決定します。

## VI 出願手続・採用候補者の決定等

### 1 出願手続と受付期間

電子申請サービスにより出願してください。（ダウンロードしたファイルを印刷する必要がありますのでプリンターが必要です。）

※電子申請サービスにより出願することができない場合は、4月27日（木）までに教職員課（073-441-3650）まで連絡してください。

※電子メールの受信制限をされている方は「denshi-shinsei@pref.wakayama.lg.jp」からの電子メールを受信できるように設定してください。

#### (1) 出願手続

##### ア 申込み方法

P.14の「出願要領」及びP.17の「出願手続の流れ」を確認のうえ、和歌山県電子申請サービス（下記URL）の指示に従って手続を行ってください。手続後、受付完了を示す「申請受付のお知らせ」のメールが、登録したメールアドレスあてに送信されますので、必ず確認してください。また、手続の際の電子メールアドレス、パスワード及び受付番号は大切に保管してください。

和歌山県電子申請サービス (<https://shinsei.pref.wakayama.jp/>)

#### イ エントリーシートの発行

「申請受付のお知らせ」のメールに記載するURLから和歌山県電子申請サービスの申請書の「表示」画面にアクセスし、エントリーシートのファイルをダウンロード・印刷してください。 ※エントリーシート①及び②の2枚は、両面印刷しないでください。

#### ウ エントリーシートの郵送

印刷したエントリーシートに、**写真**を貼付し、**488円分の切手**（受験票及び第一次選考試験結果通知の郵送分）を添えて、簡易書留便により郵送してください。なお、エントリーシートとともに印刷される宛名用紙を、ご自分で用意した角形2号封筒に貼付してご使用ください。

写真は3か月以内に撮影した写真（上半身、縦4cm×横3cm、裏面に受験校種・教科、氏名を記入）をエントリーシート①にのりですっきりと貼付してください。

**※注意** 和歌山県電子申請サービスでの申請の後、必ずエントリーシートを郵送してください。和歌山県電子申請サービスでの受付のみでは、出願手続は完了していません。

#### (2) エントリーシートに加え、提出が必要な書類について

以下の制度を利用して受験を希望する人は、エントリーシートとともに、該当する書類を簡易書留便にて郵送してください。

- 「第一次選考試験の特例」の要件を満たし、免除申請する人は、免除申請書及び証明書類等
- 「総合教養及び校種・教科専門の得点への加点」の要件を満たし、加点申請する人は、加点申請書及び当該免許状の写し（更新講習修了確認証明書等を含む。取得見込みの人は、合格発表後、取得見込証明書の提出を指示します。）
- 「障害のある人を対象とした選考」に出願する人は、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の写し
- 「芸術・スポーツ分野特別選考」に出願する人は、特別選考申請書（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等）及び資格要件に係る実績や成績を客観的に証明する書類
- 「社会人経験特別選考」に出願する人は、特別選考申請書（社会人経験）及び資格要件に係る実務経験や技能（資格）等を客観的に証明できる書類（詳細はP.28特別選考申請書を参照）
- 「博士号取得者特別選考」に出願する人は、特別選考申請書、学位記等の写し及び研究内容を証明する資料（論文等の写し）3点以内
- 「現職教諭等特別選考」に出願する人は、特別選考申請書及び現職教諭等としての在職期間に係る辞令等の写し（採用から出願時点までの勤務状況が分かるもの、及び在籍証明書等）

#### (3) 受付期間

○和歌山県電子申請サービスによる受付期間

**令和5年4月18日（火）10:00 から 令和5年5月10日（水）17:30 まで**

※受付期間中に正常に受信したものに限り受け付けます。

※ご使用の機種や環境によっては、対応できないことがあります。

※申込者側の機器の停止や通信障害などによるトラブルについては、一切責任を負いかねますので、余裕を持って申込手続を行ってください。

○エントリーシート及び申請関係書類等の提出期限

**令和5年5月12日（金）（当日消印有効）**

※エントリーシートの提出は、志願者全員が対象です。簡易書留便で郵送してください。

#### (4) その他注意事項

ア 出願手続に不備がある場合は、受験票を交付できませんので、注意してください。

イ 2つ以上の校種・教科へは出願できません。また、一般選考の免除と特別選考の両方には申請できません。（ただし、特別選考の受験が認められない場合を除く。）

ウ 病気やケガ等のため受験の際に配慮が必要な人は、その旨をエントリーシートの「備考」欄に必ず記入してください。

なお、出願後に配慮を必要とする事情が生じた場合には、教職員課まで連絡してください。

エ 出願後、受験校種・教科、会場の変更はできません。

オ 現在、他の都道府県の公立学校に勤務する教員で、本県の教員として転入を希望する人は、この選考試験に合格しなければなりません。

カ 受理したエントリーシート等は、一切返却しません。

## 2 受験票の送付

受験票は、普通郵便で**令和5年6月7日（水）**、出願者の現住所あてに発送する予定です。

**令和5年6月14日（水）**を過ぎても受験票が届かない場合は、速やかに教職員課にお問い合わせください。

なお、受験票には**写真を貼付し、第一次選考試験及び第二次選考試験受験の際に必ず持参**してください。

写真は3か月以内に撮影し、エントリーシートに貼付したものと**同じ写真（上半身、縦4cm×横3cm、裏面に受験校種・教科、氏名を記入）**をのりですっかりと貼付してください。

## 3 採用候補者の決定等

- (1) 第一次選考試験の選考結果は、**令和5年7月21日（金）**に簡易書留便により受験者全員の現住所あてに発送します。また、**同日午前10時以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受験番号を掲載**します。令和5年7月28日（金）を過ぎても結果通知書が届かない場合は、速やかに教職員課にお問い合わせください。（第一次選考試験結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）
- (2) 第二次選考試験の選考結果は、**令和5年9月21日（木）**に簡易書留便により受験者全員の現住所あてに発送します。また、**同日午前10時以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受験番号を掲載**します。（第二次選考試験結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）
- (3) 第一次選考試験及び第二次選考試験の不合格者については、本人からの請求により、試験結果等を情報提供します。請求方法等は試験当日に連絡します。

## 4 採用

- (1) 合格者は、選考結果通知時に指示された手続きを経た後、令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者名簿に登載されます。名簿の有効期限は、令和7年3月31日です。  
なお、令和6年3月31日（養護教員は令和6年5月31日）までに当該免許状を取得できない場合や、採用時点において、有効な当該免許状を有していない場合は、候補者名簿から削除します。  
採用については、欠員状況等に応じて名簿に登載された人を順次採用しますが、登載された人が全員採用されるとは限りません。
- (2) 合格者の健康診断については、令和5年11月以降に受診内容等を連絡します。
- (3) 特別選考の合格者で、当該普通免許状を有しない人が、和歌山県教育委員会の発行する特別免許状を取得できなかった場合は採用されません。

## 5 大学院進学に係る採用時の特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程（修士課程に相当する課程を含む。以下「修士課程等」という。）に、令和5年度に在学中の人は最大1年間、令和6年度に進学する人は最大2年間、採用を猶予します。

ただし、猶予を受けるにあたっては、次の条件を満たす必要があります。

- (1) 令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、令和5年12月22日（金）までに、大学院に在学中又は進学する見込みである旨の証明書を添えて採用の猶予を申し出ること。
- (2) 猶予期間終了までに大学院修士課程等を修了すること。
- (3) 猶予期間終了までに、令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験で合格した校種・教科の専修免許状を取得すること。

## 出願要領

### A 申請の手順

- 1 和歌山県電子申請サービスのホームページから、「令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験 出願」を選択し、手続きを行う機器で受信できる電子メールアドレスを入力して、「ログインなしで申請する」をクリックする。  
※利用者登録及びログインは不要ですが、既に登録されている人は、ログインすると、「2」の手順が省略されます。
- 2 仮受付番号が示された電子メールが送信されるので、メールに記載された入力開始ページのリンクをクリックし、再度、メールアドレス及び仮受付番号を入力する。
- 3 申請用画面が表示されたら、必要事項を入力する。  
**※実施要項P. 18, 19入力内容例を参考に、内容を予め確認しておくことをお勧めします。**
- 4 入力完了後、エラー表示の有無を確認して送信(任意のパスワード設定が必要)すると、「申請受付のお知らせ」の電子メールが送信されてくる。必ず確認し、削除しないように注意する。  
**※電子メールには、受付日時及び受付番号が記載されています。申請を行ったことを通知するものなので、削除しないよう注意してください。**
- 5 出願が完了したら、「申請受付のお知らせ」からアクセスし、「申請書の表示」画面よりエントリーシート①、②及び宛名用紙をダウンロード・印刷する。
- 6 エントリーシート①に写真（上半身縦4cm×横3cm）を貼付するとともに、エントリーシート①、②の印刷内容に間違いがないか確認する。
- 7 VI-1-(2)に該当する「提出が必要な書類」がある人は、必要書類を準備する。
- 8 上記6、7（申請者のみ）及び切手488円分（過不足なしに限る。）をダウンロードした宛名用紙を貼付した角形2号封筒にて、簡易書留便により郵送する。  
**※出願が完了した後、記入事項について、教職員課から問い合わせをさせていただくことがあります。**

### B 入力時の注意

- 1 本県電子申請サービスには、受付後の修正の機能はありません。修正が必要な場合は、出力したエントリーシートに赤のボールペンで修正し、郵送してください。  
大幅な修正が必要な場合は、一度、申請を取り消した後、申請し直してください。  
※上記Aの5の作業の際、画面下部に表示される「再利用申請」ボタンは、修正用ではありません。この申請では使用しないでください。誤って「再利用申請」を行うと、それまでに受け付けられた申請はすべて保存されているため、重複登録となり、出願が無効となる場合があります。
- 2 必ず受験者本人が入力してください。ただし、事情により入力できない人は、教職員課までご相談ください。
- 3 入力方法は、「セレクトボックス」から選択する項目と、数字や文字を直接入力する項目があります。入力に誤りがあると、受験票や結果通知書が送付されない場合があります。
- 4 出願後に、氏名、住所等の記載内容に変更が生じた場合は、速やかに教職員課まで連絡してください。（P. 17の「連絡及び問い合わせ先」を参照してください。）

### C 各項目の入力方法

※電子申請の入力フォームの表示順に入力方法を記載していますが、下記の各項目の番号は入力フォームの番号とは異なりますので、注意してください。

- 1 氏名 **姓及び名**（漢字）をそれぞれの欄に、左側から詰めて入力してください。文字はすべて全角で入力してください。
- 2 氏名 **姓及び名**（カナ）をそれぞれの欄に、左側から詰めて入力してください。文字（フリガナ）は、すべて全角・カタカナで入力してください。
- 3 メールアドレス 受付完了の通知等の送信先になりますので、確実に入力してください。
- 4 性別 入力は任意です。
- 5 生年月日 元号・年・月・日を選択してください。
- 6 年齢 令和6年4月1日現在の満年齢を入力してください。
- 7 試験会場 現住所にかかわらず受験を希望する会場名（紀北会場、紀南会場のいずれか）を選択してください。



- 8 現住所及び他の連絡先 郵便番号、番地及び部屋番号等の算用数字は全て半角で入力してください。また、寮名、アパート名、〇〇方など詳しく入力してください。  
(受験票、結果通知書は「現住所」へ送付します。)  
「他の連絡先」は、現住所で連絡が取れない場合の連絡先となりますので、必ず本人と連絡が取れる連絡先を入力してください。「現住所」と「他の連絡先」が同じ場合は、「他の連絡先」欄は入力不要です。  
フリガナは、全角・カタカナで入力してください。
- 9 電話番号 固定電話は、半角数字で市外局番から入力し、局番と番号の間には「-」を入力してください。携帯電話も「-」で区切って、半角数字で入力してください。
- 10 受験校種・教科 志願する校種・教科をセレクトボックスから選択してください。
- 11 免除申請 第一次選考試験の一部免除を申請しない場合は「申請しない」、申請する場合は該当する区分(1、2ア、2イ、3、4)をセレクトボックスから選択してください。(区分は、P.17の免除申請区分表を参照してください。)
- 12 特選申請 特別選考による受験を申請しない場合は「申請しない」、申請する場合は該当する区分(芸術・スポーツ分野A～C、社会人経験、博士号取得者、現職教諭等)を選択してください。「芸術・スポーツ分野特別選考」で出願する場合は、P.10の選考区分を確認して正しく選択してください。
- 13 障害のある人を対象とした選考 障害のある人を対象とした選考による受験を申請しない場合は「申請しない」、申請する場合は「申請する」を選択してください。
- 14 加点申請 加点を申請しない場合は「申請しない」を、申請する場合は、該当する区分を選択してください。第一次選考試験の一部免除、又は特別選考の申請をした人で、加点対象となる試験を受験する場合は、併せて申請することができます。
- 15 卒業高校 卒業高等学校のコードについて、P.20の卒業高等学校等コード表を参照のうえ、半角数字4桁及び高等学校名も入力してください。  
また、入学及び卒業年月は、該当する元号・年・月を選択してください。
- 16 卒業大学 卒業(見込みを含む。)大学の大学種別・コードについて、P.21～P.25の大学コード表を参照のうえ、種別記号を選択し、コードは半角数字4桁で入力し、大学名、学部及び学科・課程は文字入力してください。ただし、大学卒業後、教員免許状取得のための通信教育及び中途退学の大学は除きます。  
また、卒業年月及び卒業区分(卒業・卒業見込み)について、元号・年・月、及び該当する区分を選択してください。
- 17 修了大学院 修了(見込みを含む。)大学院・教職大学院・専攻科の大学種別・コードについて、P.21～P.25の大学コード表を参照のうえ、半角数字4桁で入力し、種別も選択してください。  
また、大学院名、課程を入力の上、修了年月及び修了区分(修了・修了見込み)について、元号・年・月、及び該当する区分を選択してください。
- 18 卒業・修了研究テーマ 最終学歴における卒業論文あるいは修士論文等の主な研究テーマを文字入力してください。最終学歴における卒業論文あるいは修士論文等の提出がなかった場合や出願時点で研究テーマが未定の場合は、その旨を入力してください。
- 19 教員免許状 P.26の教員免許状コード表を参照のうえ、受験に必要なものから順に、所有しているものを半角数字3桁で入力してください。  
また、入力内容例を参考に、免許状の種別を文字でも入力し、取得年月について、元号・年・月を選択してください。  
4種類を超える場合は「免許に関する追加事項」の欄に、まとめてコードで入力してください。  
地理歴史、理科の専門科目については、入力内容例を参考に同欄に、専門科目を「日本史」や「物理」等、文字入力をしてください。
- 20 職歴等 「勤務期間」、「勤務先名・学校名」及び「職名」について、入力内容例を参考に文字入力してください。また、職歴は令和5年3月31日まで、空白期間が生じないように入力してください。  
なお、和歌山県以外の都道府県で公立学校の教員の経験がある人は、「勤務先

名・学校名」欄に、その都道府県名から入力してください。

また、「勤務先名・学校名」「職名」は、次の例に従って入力してください。

(例) ・〇〇小 臨講(臨時的任用講師→「臨講」)

・〇〇高 非講(非常勤講師→「非講」)

・〇〇県〇〇市立 〇〇中学校 教諭(和歌山県以外の都道府県勤務)

- 2 1 専願・併願 和歌山県の教員採用試験のみを受験する場合は「専願」を、他都道府県市の採用試験も受験する場合は「併願」を選択してください。
- 2 2 講師年数 講師年数は、令和5年3月31日までの間で、臨時的任用講師又は非常勤講師の勤務年数を入力してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。(例 2年1ヶ月→3年)
- 2 3 教諭年数 教諭年数は、令和5年3月31日までの間で、正式採用されていた期間の勤務年数を入力してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。
- 2 4 民間年数 民間年数は、令和5年3月31日までの間で、民間企業において正式採用されていた期間の勤務年数を入力してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。※アルバイトは含みません。
- 2 5 部活動 部活動歴を入力してください。2種類以上を入力する場合は、スペースで区切ってください。
- 2 6 出願時の職種等 申込み時の職種を選択してください。また、勤務先名については、学校勤務の場合は市町村名(和歌山県外の場合は都道府県名)も入力してください。在家庭の場合は、空欄としてください。
- 2 7 備考 受験の際、何らかの配慮等を必要とする場合は、その具体的内容を「備考」欄に入力してください。
- 2 8 入力内容の確認 記載内容を確認のうえ、誤りがなければ、チェックボックスに☑を入力してください。

### エントリーシート②の入力

※記入する場合は、エントリーシートの印刷後、黒のボールペンを使用し、記入してください。

- あなたが和歌山県の教員を志望する理由を入力してください。(200字以内)
- 自己PRを入力してください。(200字以内)  
次の(1)～(7)のうち、特にアピールしたいことを全て又は選択し、事実のみを簡潔に入力してください。面接では、入力事項をもとに質問します。
  - (1) 「資格」は、教員免許状以外の資格等(例：英語の技能検定、情報処理技術者、理学療法士、一級建築士、司書教諭、介護福祉士、社会教育主事等)を入力してください。
  - (2) 「特技」は、中学校から大学までの部活動歴及び教科・特別活動等において生かせると思うものを入力してください。
  - (3) 「国際貢献活動」は、青年海外協力隊等、海外における活動歴を入力してください。
  - (4) 「ボランティア活動」は、ボランティア活動等の分野に関する活動歴を入力してください。
  - (5) 「各種大会等の実績」は、スポーツ、文化活動における大会等での主な成績を入力してください。
  - (6) 講師経験がある場合は、講師経験に基づくアピールを入力してください。
  - (7) 小学校にあっては中学校又は高等学校英語の教員免許状の所持状況、中学校及び高等学校にあっては受験教科以外の教科(特に実技教科)の教員免許状の所持状況、小学校及び中学校にあっては特別支援教育に係る教員免許状の所持状況についても入力してください。
- 今まで最も困難と感じた課題や状況と、それをいかに乗り越え、結果として何を得たのか入力してください。(200字以内)
- 賞罰のそれぞれについて、「有・無」のどちらかを選択し、内容を入力してください。  
また、刑罰等について「有」の場合は、判決確定年月日又は処分年月日とその内容を入力してください。なお、刑罰は、罰金刑以上(道路交通法違反を除く)のものとし、処分については、懲戒処分及び分限処分(例：飲酒運転、体罰及びセクハラなど)の内容を入力してください。  
(※虚偽記載があった場合、採用内定の取り消しまたは採用後であれば懲戒処分を行うことがあります。)
- 改姓、改名の事実について、「有・無」のどちらかを選択し、「有」の場合は旧姓や改名前の氏名を入力してください。

## 複数免許加点对象教科表

校種・教科		加算得点		
		総合教養	校種・教科専門	
中学校	国語	5点		
	社会			
	数学			
	理科			
	英語			
	音楽			
	美術			
	保健体育			
	技術			5点
	家庭			
	高等学校	公民	5点	5点
情報				
福祉				

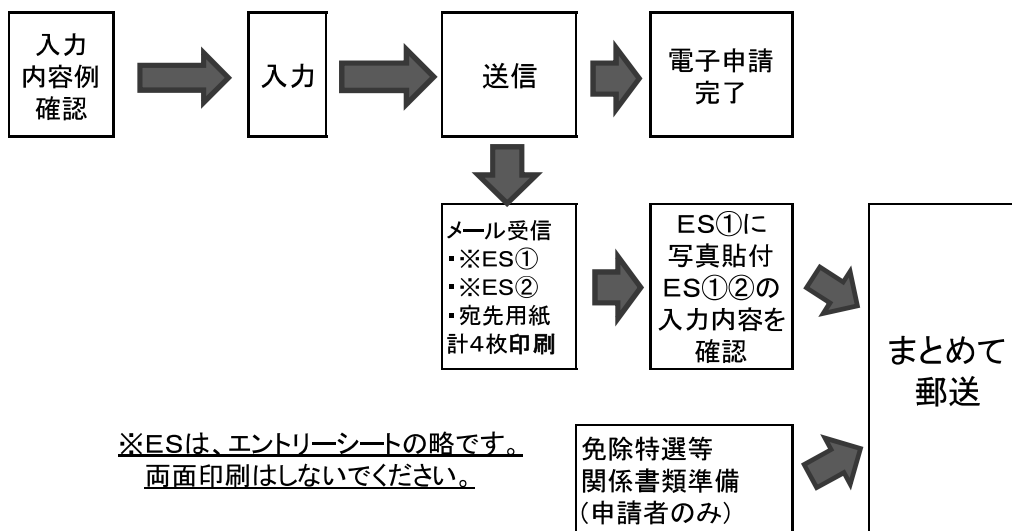
  

高等学校の情報の志願者	教科	加算得点
	国語	5点
	地理歴史	
	公民	
	数学	
	理科	
	英語	
	音楽	
	美術	
	保健体育	
	書道	
	家庭	
	農業	
	工業	
	商業	
看護		
福祉		

## 免除申請区分表

免除申請区分	番号等
過年度第一次選考試験合格による免除(Ⅱ-2-(1))	1
講師経験による免除(Ⅱ-2-(2)ア)	2ア
講師経験による免除(Ⅱ-2-(2)イ)	2イ
英語の技能検定の成績等による免除(Ⅱ-2-(3))	3
英語の技能検定の成績等による免除(Ⅱ-2-(4))	4

## 出願手続の流れ



連絡及び問い合わせ先

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地  
和歌山県教育庁教育総務局 教職員課 企画調整班  
電話: 073-441-3650

## 電子申請サービス申請書の入力内容例

488

※下記の例を参考に、入力に必要なコード番号等を確認してからアクセスしてください。

### 令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験エントリーシート①

氏名	ワカヤマ サブロウ		性別	男	年齢	生年月日 昭和63年11月6日	写真貼付 3ヶ月以内に撮影した写真 裏面に受験校種・教科・氏名を記入のうえ、はがれないように貼付してください。		
	和歌山 三郎			35 歳		小学校			
メールアドレス	abc@d.ne.jp								
現住所	ワカヤマシスナヤマミナミ1-23 〒640-8272 和歌山県和歌山市砂山南1-23				電話番号1	090-1234-****	試験会場	紀北会場	
					電話番号2	073-441-****	免除申請	免除1	
他の連絡先	コザガワチョウタカイケ12 〒649-4104 和歌山県東牟婁郡古座川町高池12				電話番号	0735-72-****	特選申請		
					障害のある人を対象とした選考				
学歴	高校	5013 星林高等学校	入学	平成16年4月		加 点 申 請	小学校英語免許加 点		
			卒業	平成19年3月					
	大学	2251 和歌山大学 教育学部 小学校教員養成課程	種別記号	A 平成23年3月卒業		卒業・修了に係る主な研究テーマ ※提出の必要がなかった場合は、「提出の必要なし」と記入。  本年度採用試験の受験について			
	大学院	2251 和歌山大学 教育学専攻	種別	大学院 平成25年3月修了					
教員免許状	1	671 小専	職 歴 等	R5年4月～現在 ○○市立○○中学校 臨講 R4年4月～R5年3月 ○○町立○○小学校 臨講 R3年4月～R4年3月 ○○町立○○小学校 臨講 R2年4月～R3年3月 ○○町立○○小学校 臨講 H29年4月～R2年3月 ○○市立○○小学校 臨講 H26年4月～H29年3月 ○○町立○○小学校 非講 H25年4月～H26年3月 ○○市立○○中学校 非講  事項が枠内に収まりきらないときは、 印刷後、コピー紙等をこの欄の大きさに切り、 表示されなかった履歴を付け加えてください。					
		平成25年3月							
	2	654 中1英							
		平成25年3月							
	3	601 小1							
		平成23年3月							
4	622 中2理								
	平成23年3月								
		中2理（生物）							
備考	※印刷はA4縦サイズで行ってください。 また、次ページとの両面印刷は不可とします。								

※下の記入用空欄は、紙面の都合により実際よりも小さく表示しています。

受験番号	記入不可
------	------

令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験エントリーシート②

氏名	ワカヤマ サブロウ 和歌山 三郎
----	---------------------

■あなたが和歌山県の教員を志望する理由を記入してください。(200字以内)

送信後は修正ができないため、電子申請サービスから入力する場合は、申請前に内容に誤り等がないか確認してください。

■自己PRを記入してください。  
(資格、特技、国際貢献活動、ボランティア活動など) (200字以内)

■今まで最も困難と感じた課題や状況と、それをいかに乗り越え、結果として何を果たしたのか記入してください。(200字以内)

■賞罰のそれぞれについて、「有・無」のどちらかを選択し、内容を記入してください。

また、刑罰等について「有」の場合は、判決確定年月日又は処分年月日とその内容を記入してください。

なお、刑罰は、罰金刑以上（道路交通法違反を除く）のものとし、処分については、懲戒処分及び分限処分（例：飲酒運転、体罰及びセクハラなど）の内容を記入してください。（※虚偽記載があった場合、採用内定の取り消しまたは採用後であれば懲戒処分を行うことがあります。）

賞罰	表彰等	有	年月日（和暦）・表彰等の内容 令和2年9月1日 人命救助表彰（西宮消防署）
	刑罰等	有	年月日（和暦）・刑罰等の内容 平成27年12月24日 停職6月（飲酒運転）

■改姓、改名の事実について、「有・無」のどちらかを選択し、有の場合は旧姓や改名前の氏名を記入してください。

改姓、改名	無	
-------	---	--

※印刷はA4縦サイズで行ってください。  
また、前ページとの両面印刷は不可とします。

卒業高等学校等コード表

学 校 名	コード	学 校 名	コード
<b>県立学校</b>		和歌山盲学校	5 2 0 1
橋本	5 0 0 1	和歌山ろう学校	5 2 0 2
紀北工業	5 0 0 2	紀北支援学校	5 3 0 2
伊都	5 0 0 3	みはま支援学校	5 3 0 4
紀北農芸	5 0 4 7	南紀支援学校	5 3 0 5
笠田	5 0 0 4	はまゆう支援学校	5 3 0 6
粉河	5 0 0 5	きのかわ支援学校	5 3 0 7
那賀	5 0 0 6	和歌山さくら支援学校	5 3 0 8
貴志川（貴和）	5 0 0 7	紀伊コスモス支援学校	5 3 0 9
和歌山北・北校舎	5 0 0 8	たちばな支援学校	5 3 1 0
和歌山北・西校舎（和歌山西）	5 0 4 6	みくまの支援学校	5 3 1 1
和歌山	5 0 0 9		
向陽	5 0 1 0		
桐蔭	5 0 1 1	<b>国立学校</b>	
和歌山東	5 0 1 2	和歌山大学教育学部附属特別支援学校	5 3 0 1
星林	5 0 1 3		
和歌山工業	5 0 1 4		
和歌山商業	5 0 1 5	<b>市町立学校</b>	
海南・海南校舎	5 0 1 6	和歌山市立和歌山（和歌山商業）	5 0 3 7
海南・大成校舎（大成）	5 0 1 7	海南市立海南下津（海南市）	5 0 3 8
箕島	5 0 1 8	海南市立下津女子	5 0 3 9
有田中央（吉備）	5 0 1 9		
耐久	5 0 2 0		
日高	5 0 2 1	<b>私立学校</b>	
紀央館（御坊商工）	5 0 2 2	和歌山信愛	5 0 4 0
南部	5 0 2 3	開智（修徳）	5 0 4 1
田辺	5 0 2 4	智辯学園和歌山	5 0 4 2
田辺工業	5 0 2 5	高野山	5 0 4 3
神島（田辺商業）	5 0 2 6	近畿大学附属新宮	5 0 4 4
熊野	5 0 2 7	近畿大学附属和歌山	5 0 4 8
串本古座・串本校舎（串本）	5 0 2 8	初芝橋本	5 0 4 9
串本古座・古座校舎（古座）	5 0 2 9	和歌山国際海洋	5 0 5 0
新宮	5 0 3 0	和歌山南陵	5 0 5 5
新翔（新宮商業）	5 0 3 1	りら創造芸術	5 0 5 6
紀の川	5 0 3 2	慶風	5 0 5 7
きのくに青雲（青陵）	5 0 3 3		
和歌山工業・定時制（和歌山第二工業）	5 0 3 4		
南紀	5 0 3 5	<b>その他</b>	
きのくに青雲（陵雲）	5 0 3 6	その他の高等学校	5 0 9 9

大学コード表 ※統廃合等により大学の名称が変更されている場合は、関連する大学のコードを記入してください。

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
D	0001	愛知大学	D	0223	大阪商業大学	D	0306	朝日大学 (岐阜歯科大学)
D	0002	愛知医科大学	C	0224	大阪女子大学	D	0307	岐阜女子大学
D	0003	愛知学院大学	D	0225	大阪体育大学	C	0308	岐阜薬科大学
A	0004	愛知教育大学	D	0226	大阪電気通信大学	D	0309	近畿大学
C	0005	愛知県立大学	C	0227	大阪府立大学 (大阪府立大阪女子)	A	0310	九州大学
C	0006	愛知県立芸術大学	D	0228	大阪薬科大学	D	0311	第一工業大学 (九州学院大学)
D	0007	愛知工業大学	D	0229	大谷大学	D	0312	九州共立大学
D	0008	青森大学	D	0230	大阪大谷大学 (大谷女子大学)	A	0313	九州芸術工科大学
C	0009	青山学院大学	D	0231	大妻女子大学	A	0314	九州工業大学
C	0025	秋田公立美術大学	D	0232	大手前女子大学	D	0315	九州産業大学
A	0010	秋田大学	A	0233	岡山大学	C	0316	九州歯科大学
D	0011	秋田経済 (法科) 大学	G	0244	岡山大学 養護教諭特別別科	D	0317	九州女子大学
D	0012	麻布 (獣医科) 大学	D	0234	岡山商科大学	D	0318	九州東海大学
D	0013	旭川大学	D	0235	岡山理科大学	A	0319	京都大学
A	0014	旭川医科大学	D	0236	沖縄大学	D	0320	京都外国語大学
D	0015	足利工業大学	D	0237	沖縄国際大学	D	0321	京都学園大学
D	0016	芦屋大学	A	0238	帯広畜産大学	A	0322	京都教育大学
D	0017	亜細亜大学	C	0239	沖縄県立芸術大学	A	0323	京都工芸繊維大学
D	0018	跡見学園女子大学	D	0240	大手前大学	D	0324	京都産業大学
D	0019	安城学園大学	D	0241	大阪国際大学	C	0325	京都市立芸術大学
D	0020	愛知淑徳大学	D	0242	大阪女学院大学	D	0326	京都女子大学
D	0021	愛知学泉大学	D	0243	大阪河崎リハビリテーション大学	C	0327	京都府立大学
D	0022	愛知産業大学	A	0251	香川大学	C	0328	京都府立医科大学
D	0023	朝日大学	A	0252	香川医科大学	D	0329	京都薬科大学
D	0024	愛知みずほ大学	A	0253	鹿児島大学	D	0330	共立女子大学
A	0051	茨城大学	D	0254	鹿児島経済大学	D	0331	共立薬科大学
D	0052	茨城キリスト教大学	D	0255	学習院大学	D	0332	杏林大学
A	0053	岩手大学	D	0256	神奈川大学	D	0333	金城学院大学
D	0054	岩手医科大学	D	0257	神奈川歯科大学	D	0334	京都精華大学
D	0055	名古屋経済大学 (市邨学園大学)	A	0258	金沢大学	D	0335	京都造形芸術大学
D	0056	神奈川工科大学 (幾徳工業大学)	G	0283	金沢大学 養護教諭特別別科	D	0336	京都橘大学 (京都橘女子大学)
D	0057	石巻専修大学	D	0259	金沢医科大学	D	0337	吉備国際大学
D	0058	いわき明星大学	D	0260	金沢星稜大学 (金沢経済大学)	D	0338	岐阜聖徳学園大学
A	0101	宇都宮大学	D	0261	金沢工業大学	D	0339	京都ノートルダム女子大学
D	0102	上野学園大学	C	0262	金沢美術工芸大学	D	0340	畿央大学
A	0151	愛媛大学	D	0263	関西大学	A	0351	熊本大学
D	0152	聖トマス大学 (英知大学)	D	0264	関西医科大学	G	0362	熊本大学 養護教諭特別別科
D	0153	エリザベト音楽大学	D	0265	関西外国語大学	D	0352	崇城大学 (熊本工業大学)
A	0201	小樽商科大学	D	0266	関西学院大学	C	0353	熊本県立大学 (熊本女子大学)
A	0202	お茶の水女子大学	D	0267	関東学院大学	D	0354	熊本学園大学 (熊本商科大学)
D	0203	追手門学院大学	D	0268	川崎医科大学	D	0355	国立音楽大学
D	0204	富士大学 (奥州大学)	D	0269	関東学園大学	D	0356	久留米大学
D	0205	桜美林大学	D	0270	志學館大学 (鹿児島女子大学)	A	0357	群馬大学
A	0206	大分大学	D	0271	活水女子大学	C	0358	群馬県立女子大学
A	0207	大分医科大学	A	0272	鹿屋体育大学	D	0359	久留米工業大学
D	0208	日本文理大学 (大分工業大学)	D	0273	川村学園女子大学	C	0360	釧路公立大学
A	0209	大阪大学	D	0274	神田外語大学	D	0401	慶應義塾大学
D	0210	大阪医科大学	D	0275	金沢学院大学 (金沢女子大学)	D	0402	鎌倉女子大学 (京浜女子大学)
D	0211	大阪音楽大学	D	0276	川崎医療福祉大学	D	0403	恵泉学園大学
A	0212	大阪外国語大学	D	0277	金沢学院大学	D	0404	敬和学園大学
D	0213	大阪学院大学	D	0278	鎌倉女子大学	D	0451	光華女子大学
D	0214	大阪経済大学	D	0279	関西福祉科学大学	D	0452	皇學館大学
D	0215	大阪経済法科大学	D	0280	環太平洋大学	D	0453	工学院大学
D	0216	大阪芸術大学	D	0281	関西国際大学	D	0454	甲子園大学
A	0217	大阪教育大学	D	0282	関西福祉大学	A	0455	高知大学
D	0218	大阪工業大学	C	0301	北九州市立大学	C	0456	高知県立大学 (高知女子大学)
D	0219	大阪産業大学	D	0302	北里大学	A	0457	高知医科大学
D	0220	大阪歯科大学	A	0303	北見工業大学	D	0458	甲南大学
C	0221	大阪市立大学	A	0304	岐阜大学	D	0459	甲南女子大学
D	0222	大阪樟蔭女子大学	D	0305	岐阜経済大学	A	0460	神戸大学

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
D	0461	神戸海星女子学院大学	A	0579	信州大学	D	0854	鶴見大学
C	0462	神戸市外国語大学	A	0580	親和女子大学	D	0855	筑紫女学園大学
D	0463	神戸学院大学	A	0581	上越教育大学	D	0901	帝京大学
D	0464	神戸女子大学	D	0582	尚絅大学	D	0902	大阪国際大学(大阪国際女子大学)
D	0465	神戸女学院大学	D	0583	就実大学(就実女子大学)	D	0903	帝塚山大学
C	0466	神戸商科大学	C	0584	静岡県立大学	D	0904	帝塚山学院大学
A	0467	神戸商船大学(神戸大学海事科学部)	D	0585	城西国際大学	A	0905	電気通信大学
D	0468	神戸女子薬科大学	D	0586	昭和音楽大学	D	0906	天理大学
D	0469	高野山大学	D	0588	四天王寺大学	D	0907	帝京技術科学大学
D	0470	郡山女子大学	D	0601	杉野女子大学	D	0908	帝京科学大学
D	0471	国学院大学	D	0602	椚山女学園大学	A	1001	図書館情報大学
D	0472	国際基督教大学	D	0603	駿河台大学	A	1002	富山大学
D	0473	東京国際大学(国際商科大学)	D	0604	鈴鹿大学(鈴鹿国際大学)	A	1003	富山医科薬科大学
D	0474	国土舘大学	D	0651	成蹊大学	A	1004	東亜大学
D	0475	駒沢大学	D	0652	清泉女子大学	D	1005	東海大学
D	0476	国際武道大学	D	0653	成城大学	A	1006	東京大学
D	0477	神戸松蔭女子学院大学	D	1417	聖学院大学	D	1007	東京医科大学
D	0478	神戸親和女子大学	D	0654	聖路加看護大学	A	1008	東京医科歯科大学
D	0479	神戸芸術工科大学	D	0655	聖心女子大学	D	1009	東京音楽大学
A	0501	埼玉大学	D	0656	岐阜聖徳学園大学	D	1010	東京家政大学
D	0502	埼玉医科大学	D	0657	西南学院大学	D	1011	東京家政学院大学
A	0503	佐賀大学	D	0658	聖マリアンナ医科大学	A	1012	東京外国語大学
A	0504	佐賀医科大学	D	0659	聖和(女子)大学	A	1013	東京学芸大学
D	0505	西九州大学(佐賀家政大学)	D	0660	専修大学	D	2804	東京医療保健大学
D	0506	湘南工科大学(相模工業大学)	D	0661	仙台大学	D	1015	東京経済大学
D	0507	相模女子大学	D	0662	洗足学園大学	A	1016	東京芸術大学
D	0508	くらしき作陽大学(作陽音楽大学)	D	0663	摂南大学	A	1017	東京工業大学
D	0509	札幌大学	D	0664	聖徳大学	D	1018	東京歯科大学
C	0510	札幌医科大学	D	0665	成安造形大学	D	1019	東京慈恵会医科大学
D	0511	札幌学院大学(札幌商科大学)	D	0701	相愛大学	D	1020	東京工芸大学(東京写真大学)
D	0512	埼玉工業大学	D	0702	創価大学	D	1021	東京女子大学
D	0513	作新学院大学	D	0703	園田学園女子大学	D	1022	東京女子医科大学
A	0551	滋賀大学	D	0751	大正大学	D	1023	東京女子体育大学
A	0552	滋賀医科大学	D	0752	日本経済大学(第一経済大学)	A	1024	東京海洋大学(東京商船大学)
D	0553	四国学院大学	D	0753	第一薬科大学	D	1025	東京神学大学
D	0554	四国(女子)大学	D	0754	大東文化大学	A	1026	東京海洋大学(東京水産大学)
D	0555	自治医科大学	D	0755	大同工業大学	D	1027	東京電機大学
D	0556	四天王寺女子大学(四天王寺国際仏教大学)	C	0756	高崎経済大学	C	1028	東京都立大学
A	0557	静岡大学	D	0757	高千穂商科大学	D	1029	東京造形大学
C	0558	静岡女子大学	D	0758	拓殖大学	D	1030	東京農業大学
C	0559	静岡薬科大学	D	0759	橘女子大学	A	1031	東京農工大学
A	0560	島根大学	D	0760	多摩美術大学	D	1032	東京理科大学
A	0561	島根医科大学	D	0761	玉川大学	D	1033	東京薬科大学
C	0562	下関市立大学	D	0763	第一工業大学	D	1034	同志社大学
D	0563	芝浦工業大学	D	0765	宝塚大学(宝塚造形芸術大学)	D	1035	同志社女子大学
D	0564	実践女子大学	D	0766	太成学院大学	D	1036	東邦大学
D	0565	種智院大学	A	0801	千葉大学	D	1037	東邦音楽大学
D	0566	淑徳大学	D	0802	敬愛大学(千葉敬愛経済大学)	D	1038	桐朋学園大学
D	0567	順天堂大学	D	0803	千葉工業大学	D	1039	同朋大学
D	0568	女子栄養大学	D	0804	千葉商科大学	A	1040	東北大学
D	0569	女子美術大学	D	0805	中央大学	D	1041	東北学院大学
D	0570	松蔭女子学院大学	D	0806	中央学院大学	D	1042	東北工業大学
D	0571	城西大学	D	0807	中京大学	D	1043	奥羽大学(東北歯科大学)
D	0572	明海大学(城西歯科大学)	D	0808	至学館大学(中京女子大学)	D	1044	東北女子大学
D	0573	上智大学	D	0809	中部大学(中部工業大学)	D	1045	東北福祉大学
D	0574	上武大学	D	0810	中部学院大学	D	1046	東北薬科大学
D	0575	昭和大学	D	0851	津田塾大学	D	1047	東洋大学
D	0576	昭和女子大学	A	0852	筑波大学	D	1048	東和大学
D	0577	昭和薬科大学	G	0856	筑波大学 医療科教員養成施設	A	1049	徳島大学
D	0578	白百合女子大学	C	0853	都留文科大学	D	1050	徳島文理大学



種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
D	2300	徳島女子大学	D	1351	梅花女子大学	D	1558	北海道薬科大学
D	1051	徳山大学	D	1352	梅光女学院大学	D	1559	北海学園北見大学
D	1052	獨協大学	D	1353	函館大学	D	1560	北陸大学
D	1053	獨協医科大学	D	1354	花園大学	A	1561	北海道教育大学 (北海道学芸大学)
A	1054	鳥取大学	D	1355	八戸工業大学	A	1601	信州大学 (松本医科大学)
A	1055	豊橋技術科学大学	A	1356	浜松医科大学	D	1602	松山 (商科) 大学
D	1056	道都大学	D	1357	阪南大学	D	1603	三重中京大学 (松阪大学)
D	1057	東海学院大学 (東海女子大学)	D	1358	八戸大学	A	1651	三重大学
D	1058	常葉学園大学	D	1359	白鷗大学	D	1652	東北生活文化大学 (三島学園女子大学)
D	1059	東北芸術工科大学	D	1360	羽衣国際大学	D	1653	美作女子大学
D	1060	常磐大学	D	1401	東日本学園大学	A	1654	宮城教育大学
D	1061	桐蔭学園横浜大学	D	1402	一橋大学	D	1655	宮城学院女子大学
D	1062	富山国際大学	A	1403	弘前大学	A	1656	宮崎大学
D	1064	東洋女子大学	D	1404	弘前学院大学	A	1657	宮崎医科大学
D	1065	常磐会学園大学	A	1405	広島大学	D	1658	南九州大学
D	1066	東海学園大学	D	1406	広島経済大学	D	1659	宮崎産業経営大学
D	1067	東京未来大学	D	1407	広島工業大学	D	1701	武庫川女子大学
A	1101	名古屋大学	D	1408	広島修道大学	D	1702	武蔵大学
D	1102	名古屋学院大学	D	1409	広島女学院大学	D	1703	東京都市大学 (武蔵工業大学)
D	1103	名古屋芸術大学	C	1410	県立広島大学 (広島女子大学)	D	1704	武蔵野音楽大学
A	1104	名古屋工業大学	D	1411	広島国際学院大学 (広島電機大学)	D	1706	武蔵野美術大学
C	1105	名古屋市立大学	D	1412	広島文教女子大学	A	1707	室蘭工業大学
D	1106	名古屋女子大学	C	1413	姫路工業大学	D	1751	明治大学
D	1107	名古屋商科大学	D	1414	兵庫医科大学	D	1752	明治学院大学
D	1108	藤田保健衛生大学	A	1415	兵庫教育大学	D	1753	明治薬科大学
D	1109	奈良大学	C	1416	兵庫県立大学	D	1754	名城大学
A	1110	奈良教育大学	D	1418	姫路獨協大学	D	1755	明星大学
C	1111	奈良県立医科大学	C	1419	広島市立大学	D	1801	桃山学院大学
A	1112	奈良女子大学	D	1420	広島国際学院大学	D	1802	盛岡大学
D	1113	中村学園大学	D	1421	びわこ成蹊スポーツ大学	A	1851	山形大学
A	1114	長岡技術科学大学	D	1422	兵庫大学	G	1862	山形大学 養護教諭特別別科
A	1115	長崎大学	D	1451	フェリス女学院大学	A	1852	山口大学
C	1116	長崎県立 (国際経済) 大学	A	1452	福井大学	D	1853	安田女子大学
D	1117	長崎総合科学大学	A	1453	福井医科大学	A	1854	山梨大学
D	1118	長野大学	D	1454	福井工業大学	A	1855	山梨医科大学
D	1119	南山大学	D	1455	福岡大学	D	1856	山梨学院大学
D	1120	名古屋音楽大学	A	1456	福岡教育大学	D	1857	神戸国際大学
A	1121	鳴門教育大学	D	1457	福岡工業大学	D	1858	九州国際大学 (八幡大学)
D	1122	名古屋外国語大学	D	1458	福岡歯科大学	D	1860	秀明大学 (八千代国際大学)
D	1123	奈良学園大学 (奈良産業大学)	C	1459	福岡女子大学	C	1861	山口県立大学
A	1151	新潟大学	A	1460	福島大学	D	2807	大和大学
G	1168	新潟大学 養護教諭特別別科	C	1461	福島県立医科大学	A	1951	横浜国立大学
D	1152	西日本工業大学	D	1462	藤女子大学	C	1952	横浜市立大学
D	1153	二松学舎大学	D	1463	佛教大学	D	1953	横浜商科大学
D	1154	日本大学	D	1464	文化女子大学	D	2001	酪農学園大学
D	1155	日本医科大学	D	1465	福山大学	D	2051	立教大学
D	1156	日本工業大学	C	1466	福井県立大学	D	2052	立正大学
D	1157	日本歯科大学	C	1467	福岡県立大学	D	2053	文教大学 (立正女子大学)
D	1158	日本社会事業大学	D	1468	福岡女学院大学	D	2054	立命館大学
D	1159	日本獣医生命科学大学	D	1469	桃山学院教育大学 (プール学院大学)	A	2055	琉球大学
D	1160	日本女子大学	C	1470	福山市立大学	D	2056	龍谷大学
D	1161	日本女子体育大学	D	1501	別府大学	D	2057	流通経済大学
D	1162	日本体育大学	D	1551	法政大学	D	2151	麗沢大学
D	1163	日本大学松戸歯科大学	D	1552	北星学園大学	D	2250	和歌山信愛大学
D	1164	日本福祉大学	D	1553	星薬科大学	A	2251	和歌山大学
D	1165	日本ルーテル神学大学	D	1554	北海学園大学	C	2252	和歌山県立医科大学
D	1166	日本文化大学	A	1555	北海道大学	D	2253	和光大学
D	1167	日本文理大学	A	1556	北海道教育大学	D	2254	早稲田大学
D	1301	ノートルダム女子大学	G	1562	北海道教育大学 養護教諭特別別科	D	2255	和洋女子大学
D	1302	ノートルダム清心女子大学	D	1557	北海道科学大学 (北海道工業大学)	D	2900	その他の大学

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
<b>短期大学</b>								
E	3045	愛泉女子短期大学	E	NI08	関東短期大学	E	3126	淑徳短期大学
E	3040	愛知学院短期大学	E	3099	吉備国際短期大学部 (順正短期大学)	E	3136	樟蔭女子短期大学
E	3039	愛知学泉女子短期大学	E	3100	九州女子短期大学	E	3112	樟蔭東女子短期大学
E	3030	愛知県立女子短期大学	E	3056	京都外国語短期大学	E	3113	頌栄短期大学
E	3038	愛知淑徳短期大学	E	3057	京都芸術短期大学	E	NI05	正眼短期大学
E	3037	愛知大学短期大学部	E	3058	京都工芸繊維大学工業短期大学部	E	3156	常磐会短期大学
E	3036	愛知文教女子短期大学	E	3059	京都女子大学短期大学部	E	3127	昭和女子大学短期大学部
E	3046	愛知みずほ大学短期大学部	E	3060	京都市立看護短期大学	E	3128	女子美術短期大学
E	3028	会津大学短期大学部	E	3061	京都精華大学短期大学部	E	3129	白梅学園短期大学
E	3041	青山学院女子短期大学	E	3115	京都西山短期大学	E	3130	杉野女子大学短期大学
E	3034	暁学園短期大学	E	3062	京都大学医療技術短期大学部	E	3124	椋山女学園大学短期大学部
E	3002	芦屋学園短期大学 (芦屋女子短期大学)	E	3055	京都短期大学	E	3123	鈴鹿短期大学
E	3042	跡見学園短期大学	E	3063	京都府立大学女子短期大学部	E	3114	成安女子短期大学
E	3003	池坊短期大学	E	3064	京都文教短期大学	E	3131	聖徳栄養短期大学
E	3035	一宮女子短期大学	E	NI01	共立女子短期大学	E	3132	星美学園短期大学
E	3027	岩手県立盛岡短期大学	E	3066	近畿大学青踏女子短期大学	E	3116	聖母女学院短期大学
E	3043	桜美林短期大学	E	3065	近畿大学短期大学部	E	3133	聖母女子短期大学
E	3033	大分県立芸術文化短期大学	E	3067	近畿大学豊岡女子短期大学	E	3255	聖母被昇天学院女子短期大学
E	3014	大阪女子学園短期大学	E	3088	金城学院大学短期大学部	E	3117	聖和女子短期大学
E	3004	大阪青山短期大学	E	3068	金蘭短期大学	E	NI10	瀬戸内短期大学 (上戸学園女子短期大学)
E	3005	大阪音楽大学短期大学部	E	3082	倉敷市立短期大学	E	3118	相愛女子短期大学
E	3006	大阪学院短期大学	E	3093	恵泉女学園短期大学	E	3119	園田学園女子短期大学
E	3047	大阪キリスト教短期大学	E	3069	賢明女子学院短期大学	E	3214	名古屋短期大学
E	3008	大阪薫英女子短期大学	E	3081	県立新潟女子短期大学	E	3160	玉川学園女子短期大学
E	3009	大阪工業大学短期大学部	E	3070	光華女子短期大学	E	3177	千葉敬愛短期大学
E	3151	大阪国際大学短期大学部	E	3071	甲子園短期大学	E	NI09	千葉経済短期大学
E	3010	大阪産業大学短期大学部	E	3501	高知学園短期大学	E	3159	中京女子大学短期大学部
E	3025	大阪社会事業短期大学	E	3083	高知女子大学保育短期大学部	E	NI04	中国短期大学
E	3011	大阪城南女子短期大学	E	3084	高知短期大学	E	3178	筑波大学医療技術短期大学部
E	3012	大阪女学院短期大学	E	3072	甲南女子大学短期大学部	E	3161	鶴川女子短期大学
E	3013	大阪女子短期大学	E	3087	江南女子短期大学	E	3162	帝京女子短期大学
E	3015	大阪信愛女学院短期大学	E	3073	神戸海星女子学院短期大学	E	3163	帝京短期大学
E	3016	大阪成蹊女子短期大学	E	3074	神戸学院女子短期大学	E	3153	帝塚山学院短期大学
E	3017	大阪大学医療技術短期大学	E	3111	神戸松蔭女子学院大学短期大学部	E	3152	帝塚山短期大学
E	3018	大阪千代田短期大学	E	3075	神戸女子短期大学	E	3154	鉄鋼短期大学
E	3019	大阪電気通信大学短期大学部	E	3076	神戸常盤短期大学	E	3164	戸板女子短期大学
E	3020	大阪府立看護短期大学	E	3001	神戸ファッション造形大学短期大学部	E	3158	東海学園女子短期大学
E	3024	大阪府立大学工業短期大学部	E	3077	神戸山手女子短期大学	E	3165	東海大学短期大学部
E	3354	大阪明浄女子短期大学	E	3086	光陵女子短期大学	E	3166	東京家政学院短期大学
E	3021	大谷女子短期大学	E	3094	国際短期大学	E	3179	東京国際大学
E	3022	大谷大学短期大学部	E	3095	国士館短期大学	E	3167	東京純心女子短期大学
E	3029	大月短期大学	E	3096	駒澤女子短期大学	E	3168	東京女子体育短期大学
E	3044	大妻女子大学短期大学部	E	3097	駒澤短期大学	E	3169	東京成徳短期大学
E	3023	大手前女子短期大学	E	3101	堺女子短期大学	E	3157	東京都立立川短期大学
E	3089	岡崎女子短期大学	E	3102	嵯峨美術短期大学	E	3170	東京文化短期大学
E	3031	岡山県立大学短期大学部	E	3135	相模女子大学短期大学	E	3171	東京立正女子短期大学
E	3032	尾道短期大学	E	3103	桜井女子短期大学	E	3172	東邦音楽短期大学
E	3090	嘉悦女子短期大学	E	3104	滋賀県立大学	E	3155	東洋食品工業短期大学
E	3091	学習院女子短期大学	E	NI11	滋賀職業能力開発短期大学	E	3173	東洋女子短期大学
E	3085	鹿児島県立短期大学	E	3105	滋賀女子短期大学	E	3174	東洋大学短期大学部
E	3051	華頂短期大学 (京都華頂大学)	E	3106	滋賀大学経済短期大学部	E	3175	東横学園女子短期大学
E	3078	神奈川県立衛生短期大学	E	3107	滋賀文教短期大学	E	3176	徳島文理大学短期大学部
E	3079	神奈川県立栄養短期大学	E	3120	滋賀文教短期大学	E	3211	長崎県立女子短期大学
E	3080	神奈川県立外語短期大学	E	3134	四国大学短期大学部	E	3208	長野県短期大学
E	3092	川村短期大学	E	3108	四条畷学園女子短期大学	E	3217	名古屋自由学院短期大学
E	3052	関西外国語短期大学	E	3125	実践女子短期大学	E	3216	名古屋女子文化短期大学部
E	3098	関西外国語大学短期大学部	E	3109	四天王寺大学短期大学部	E	3209	名古屋市立保育短期大学
E	3053	関西女子短期大学	E	3122	島根県立島根女子短期大学	E	3215	名古屋造形芸術短期大学部
E	3054	関西女子美術短期大学	E	3137	自由が丘産能短期大学	E	3213	名古屋文化短期大学
			E	3110	夙川学院短期大学	E	3201	浪速短期大学

種別	コード	大学名	種別	コード	大学名	種別	コード	大学名
E	3026	名寄市立大学短期大学部	F	4011	宇部工業高等専門学校	F	4453	関西経理専門学校
E	3202	名寄市立大学短期大学部	F	4012	大分工業高等専門学校	F	4454	和歌山コンピュータビジネス専門学校
E	3203	奈良芸術短期大学	F	4013	大阪工業高等専門学校	F	4455	大阪法律専門学校
E	NA01	奈良芸術短期大学 (福原学院短期大学)	F	4014	大阪府立工業高等専門学校	F	4456	和歌山経理専門学校
E	3204	奈良県立短期大学	F	4015	大島商船高等専門学校	F	4457	京都コンピュータ学院
E	3205	奈良保健短期大学 (奈良佐保女学院短期大学)	F	4016	大阪生物工学専門学校	F	4458	和歌山看護専門学校
E	3206	奈良文化女子短期大学	F	4051	鹿児島工業高等専門学校	F	4900	その他の高等専門学校
E	3212	南山短期大学	F	4052	金沢工業高等専門学校	F	5501	滋賀県立総合保健専門学校
E	3210	新見女子短期大学	F	4053	木更津工業高等専門学校	F	5502	京都府立保健婦専門学校
E	3207	西山短期大学	F	4054	北九州工業高等専門学校	G	5503	大阪府立公衆衛生専門学校
E	3218	日本女子体育短期大学	F	4055	岐阜工業高等専門学校	G	5504	大阪市立厚生女学院
E	3219	日本体育大学女子短期大学部	F	4056	久留米工業高等専門学校	F	5505	兵庫県立総合衛生学院
E	3220	日本大学短期大学部	F	4057	釧路工業高等専門学校	F	5506	岡山県公衆衛生看護学校
E	3251	梅花短期大学	F	4058	熊野工業高等専門学校	F	5521	埼玉県立教員養成所
E	3266	白鳳短期大学	F	4059	熊本電波工業高等専門学校	F	5522	千葉県立教員養成所
E	3252	羽衣学園短期大学	F	4060	呉工業高等専門学校	F	5523	奈良県立小学校教員養成所
E	3253	ビーエル学園女子短期大学	F	4061	群馬工業高等専門学校	B	5524	大阪教育大学養護教諭養成所
E	3254	東大阪短期大学	F	4062	小山工業高等専門学校	B	5525	岡山大学養護教諭養成所
E	3256	日ノ本学園短期大学	F	4063	高知工業高等専門学校	B	5526	徳島大学養護教諭養成所
E	3257	姫路学院女子短期大学	F	4064	神戸市立工業高等専門学校	B	5527	熊本大学養護教諭養成所
E	3258	姫路短期大学	F	4065	県農業協同組合学園	B	5528	愛知教育大学養護教諭養成所
E	3259	兵庫女子短期大学	F	4101	佐世保工業高等専門学校	G	5529	福岡教員養成所
E	3260	プール学院短期大学部	F	4102	鈴鹿工業高等専門学校	F	5530	高野山専修学院
E	3262	福山市立女子短期大学	F	4103	聖橋工業高等専門学校	F	5549	その他の教員養成機関
E	3263	文化女子大学短期大学部	F	4104	仙台電波工業高等専門学校	F	6001	水産大学校
E	3264	文教女子短期大学	F	4151	託間電波工業高等専門学校	F	6002	職業訓練大学校
E	3265	文教大学	F	4152	高松工業高等専門学校	F	6003	東京職業訓練短期大学校
E	3261	平安女学院短期大学	F	4153	津山工業高等専門学校	F	6004	富山職業訓練短期大学校
E	3305	松阪大学短期大学部	F	4154	鶴岡工業高等専門学校	F	6005	雇用促進事業団各総合
E	3304	三重短期大学	F	4155	鳥羽商船高等専門学校	F	6006	農業者大学校
E	3307	瑞穂短期大学	F	4156	富山工業高等専門学校	F	6007	気象大学校
E	3301	湊川女子短期大学	F	4157	富山商船高等専門学校	F	6008	防衛大学校
E	3302	武庫川女子大学短期大学部	F	4158	桐蔭学園工業高等専門学校	F	6009	防衛医科大学校
E	3308	武蔵野女子大学短期大学部	F	4159	東京工業高等専門学校	F	6010	海上保安大学校
E	3309	武蔵野美術大学短期大学部	F	4160	東京都立工業高等専門学校	F	6011	海上保安学校
E	3303	明治鍼灸短期大学	F	4161	東京都立航空工業専門学校	F	6012	航空大学校
E	3306	名城大学短期大学部	F	4162	徳山工業高等専門学校	F	6013	航空保安大学校
E	3310	目白大学短期大学部	F	4163	苫小牧工業高等専門学校	F	6014	通産省計量教習所
E	3351	山形県立米沢女子短期大学	F	4164	豊田工業高等専門学校	F	6015	奈良保育学院
E	3352	山梨県立女子短期大学	F	4201	奈良工業高等専門学校	F	6016	和歌山県立農業講習所
E	3353	山脇学園短期大学	F	4202	長岡工業高等専門学校	F	6017	田辺産業技術専門学校
E	3403	立教女学院短期大学	F	4203	長野工業高等専門学校	F	6101	警視庁警察学校
E	3402	琉球大学短期大学部	F	4204	新居浜工業高等専門学校	F	6102	東京消防庁消防学校
E	3401	龍谷大学短期大学部	F	4205	沼津工業高等専門学校	F	6103	大阪府立貿易専門学校
E	3453	和歌山県立医科大学看護短期大学部	F	4251	函館工業高等専門学校	F	6201	和歌山病院付属看護学校
E	3451	和歌山信愛女子短期大学	F	4252	八戸工業高等専門学校	G	6202	和歌山県立高等看護学院
E	3452	和歌山大学経済短期大学部	F	4253	広島商船高等専門学校	F	6203	社会保険紀南看護専門学校
E	3900	その他の短期大学部	F	4254	福井工業高等専門学校	F	6204	和歌山赤十字看護専門学校
			F	4255	福島工業高等専門学校	F	6205	和歌山労災看護専門学校
			F	4301	舞鶴工業高等専門学校	F	6206	富山県立総合衛生学院
<b>専門学校・その他</b>			F	4302	松江工業高等専門学校	G	6210	富山県立総合衛生学院 保健学科
F	4001	明石工業高等専門学校	F	4303	宮城工業高等専門学校	F	6207	和歌山県農業大学校
F	4002	秋田工業高等専門学校	F	4304	都城工業高等専門学校	F	6208	大原簿記法律美容製菓専門学校 和歌山校
F	4003	旭川工業高等専門学校	F	4351	八代工業高等専門学校	G	6209	大手前栄養製菓学院専門学校
F	4004	阿南工業高等専門学校	F	4352	弓削商船高等専門学校	F	6302	国保野上厚生総合病院付属看護専門学校
F	4005	有明工業高等専門学校	F	4353	米子工業高等専門学校	F	6305	日高看護専門学校
F	4006	育英工業高等専門学校	F	4354	横浜高等教育専門学校	F	9300	外国の学校
F	4007	畿徳工業高等専門学校	F	4355	横浜高等教育専門学校 児童科初等課程	F	6591	その他
F	4008	石川工業高等専門学校	G	4451	和歌山工業高等専門学校			
F	4009	一関工業高等専門学校	F	4452	福岡高等技術専門学校			
F	4010	茨城工業高等専門学校	F					

教員免許状コード表

校種教科	種類	コード	
小学校	1種	601	
	2種	602	
	専修	671	
中学校	国語	1種	611
		2種	612
		専修	672
	社会	1種	614
		2種	615
		専修	673
	数学	1種	617
		2種	618
		専修	674
理科	1種	621	
	2種	622	
	専修	675	
音楽	1種	624	
	2種	625	
	専修	676	
美術	1種	627	
	2種	628	
	専修	677	
保健体育	1種	631	
	2種	632	
	専修	678	
保健	1種	634	
	2種	635	
	専修	679	
技術	1種	637	
	2種	638	
	専修	681	
家庭	1種	641	
	2種	642	
	専修	682	
英語	1種	654	
	2種	655	
	専修	686	
ドイツ語	1種	657	
	2種	658	
	専修	687	
フランス語	1種	661	
	2種	662	
	専修	688	
その他	1種	691	
	2種	692	
	専修	693	

校種教科	種類	コード	
高等学校	国語	専修	701
		1種	702
	地理歴史	専修	811
		1種	812
	公民	専修	814
		1種	815
	数学	専修	707
		1種	708
	理科	専修	711
		1種	712
	音楽	専修	714
		1種	715
	美術	専修	717
		1種	718
	工芸	専修	721
		1種	722
	書道	専修	724
		1種	725
	保健体育	専修	727
		1種	728
	保健	専修	731
		1種	732
	看護	専修	734
		1種	735
看護実習	専修	737	
	1種	738	
家庭	専修	741	
	1種	742	
家庭実習	専修	744	
	1種	745	
農業	専修	747	
	1種	748	
農業実習	専修	751	
	1種	752	
工業	専修	754	
	1種	755	
工業実習	専修	757	
	1種	758	
商業	専修	761	
	1種	762	
商業実習	専修	764	
	1種	765	
水産	専修	767	
	1種	768	

校種教科	種類	コード	
高等学校	水産実習	専修	771
		1種	772
	商船	専修	774
		1種	775
	商船実習	専修	777
		1種	778
	職業指導	専修	781
		1種	782
	英語	専修	784
		1種	785
	ドイツ語	専修	787
		1種	788
	フランス語	専修	791
		1種	792
	宗教	専修	797
		1種	798
	柔道		801
	剣道		802
	建築		803
	インテリア		804
	デザイン		805
	計算実務		806
	情報処理		808
	社会	専修	704
		1種	705
	情報	専修	817
		1種	818
	福祉	専修	820
		1種	821
	その他	専修	794
		1種	795
	1種		851
	2種		852
専修		888	
幼稚園	1種	864	
	2種	865	
	専修	893	
栄養教諭	1種	101	
	2種	102	
	専修	103	

校種教科	種類	コード	
特別支援学校	1種	501	
	2種	502	
	専修	503	
特別支援学校 自立教科	理療	1種	571
		2種	572
	音楽	1種	574
		2種	575
	理容	1種	577
		2種	578
特殊 技芸	1種	581	
2種	582		
特別支援学校 自立活動教諭	聴覚障 害教育	584	
	肢体不 自由教 育	585	
	言語障 害教育	586	
	視覚障 害教育	587	
盲学校	1種	854	
	2種	855	
	専修	889	
聾学校	1種	857	
	2種	858	
	専修	891	
養護学校教諭	1種	861	
	2種	862	
	専修	892	
盲学校 特殊教 科	理療	1種	871
		2種	872
音楽	1種	874	
	2種	875	
聾学校 特殊教 科	理容	1種	877
		2種	878
	特殊 技芸	1種	881
2種	882		
ろう学校自立 活動教諭	聴覚障 害教育	884	
養護学校自立 活動教諭	肢体不 自由教 育	885	
	言語障 害教育	886	
盲学校自立活 動教諭	視覚障 害教育	887	
その他	1種	591	
	2種	592	
	専修	593	

## 特別選考申請書 (芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等)

このたび、令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験において、下記事由により、特別選考（芸術・スポーツ分野、博士号取得者、現職教諭等）による受験を申請します。

なお、下記の事実に相違ありません。

令和5年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受験校種・教科 ( )  
氏名 ( )

※申請する特別選考の番号1つを○で囲み、必要事項を記入してください。

### 記

#### 1 芸術・スポーツ分野

- 専門分野（具体的に記入すること。） → < >
- 実績や成績

実績や成績を収めた年月日	コンクール又は大会等の名称	成績等

※指導者としての場合は、その旨を明記すること。

#### 2 博士号取得者

博士号取得日	授与大学	学 位
		博士 ( )

#### 3 現職教諭等

採用された都道府縣市等	
採用（合格）校種・教科	
採用年月日	昭和・平成・令和 年 月 日
現任校等	
職名	
期間	昭和・平成・令和 年 月 日から

※記載事項に虚偽があった場合は、特別選考による受験を認めません。また、合格発表後、虚偽が発覚した場合は、合格を取り消すことがあります。

※現職教諭等特別選考による受験を申請する人で、休職及び休業の期間がある場合は、下記に記入してください。

- 休職及び休業の期間について

期 間	理 由
年 月 日～ 年 月 日 ( 年 月 )	
年 月 日～ 年 月 日 ( 年 月 )	
年 月 日～ 年 月 日 ( 年 月 )	

※令和6年3月31日までに、上記休職・休業期間を除いて、教諭等として3年以上の勤務実績があるか、確認すること。

# 特別選考申請書 (社会人経験)

このたび、令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験において、下記事由により、特別選考（社会人経験）による受験を申請します。  
なお、下記の事実に相違ありません。

和歌山県教育委員会教育長 様  
令和5年 月 日

受験校種・教科 ( )  
氏名 ( )

記

## 1 実務経験について

志願する教科を○で囲む	情報 ・ 農業 ・ 工業 ・ 技術
現在の勤務先名	
実務経験について、志願する教科との関連がわかるように、具体的に記入してください。	

## 2 提出書類について

資格要件に係る実務経験や技能（資格）等を客観的に証明できる書類として、次の（ア）～（ウ）を出願時に、本申請書とともに提出してください。

（ア）、（イ）については、必ず提出。（ウ）について、志願する教科が情報の場合は、P.9のV-2の資格要件に記載している資格証明書を提出。農業及び工業の場合は、下記の例を参考にして、提出可能なものがあれば提出。

（ア）正規社員（職員）としての勤務歴が証明できるもの。

（例：職歴証明書など）

（イ）大学又は大学院の卒業（修了）証明書

（ウ）高度な専門知識・技能を有することを証明できるもの。

（例：資格証明書、論文が掲載された学術誌、表彰状の写し等）

※記載事項に虚偽があった場合は、特別選考による受験を認めません。また、合格発表後、虚偽が発覚した場合は、合格を取り消すことがあります。

# 免 除 申 請 書

このたび、令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験において、下記事由により、第一次選考試験の一部免除を申請します。  
 なお、下記の事実に相違ありません。

令和5年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受験校種・教科 ( )  
 氏 名 ( )

※申請する免除の番号一つを○で囲み、必要事項を記入してください。

## 記

### 1 過年度第一次選考合格による免除（Ⅱ－２－（１））

直近で一次合格した選考	受験校種・教科	受験番号
令和 年度 採用候補者選考		

(実施年度と標題の年度は異なります。以下を参考に正確に記入してください。)

- 令和4年度採用候補者選考(令和3年度に実施)
- 令和5年度採用候補者選考(令和4年度に実施)

### 2 講師経験による免除（Ⅱ－２－（２）ア・イ）

県内公立学校における講師等経験月数 (平成29.4.1～令和5.3.31)	左記のうち受験校種での講師等経験月数 (養護教員の場合は、養護助教諭としての経験月数)
月	月

(勤務歴はP.30の「講師経験による免除に係る勤務歴」に記入し、辞令等の写しを添付してください。また、小学校及び特別支援学校の志願者は、P.31,32の作文も併せて提出してください。)

### 3 英語の技能検定の成績等による免除（校種・教科専門）（Ⅱ－２－（３））

成績等取得年月日	検定名	得点等

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

### 4 英語の技能検定の成績等による免除（総合教養）（Ⅱ－２－（４））

成績等取得年月日	検定名	得点等

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

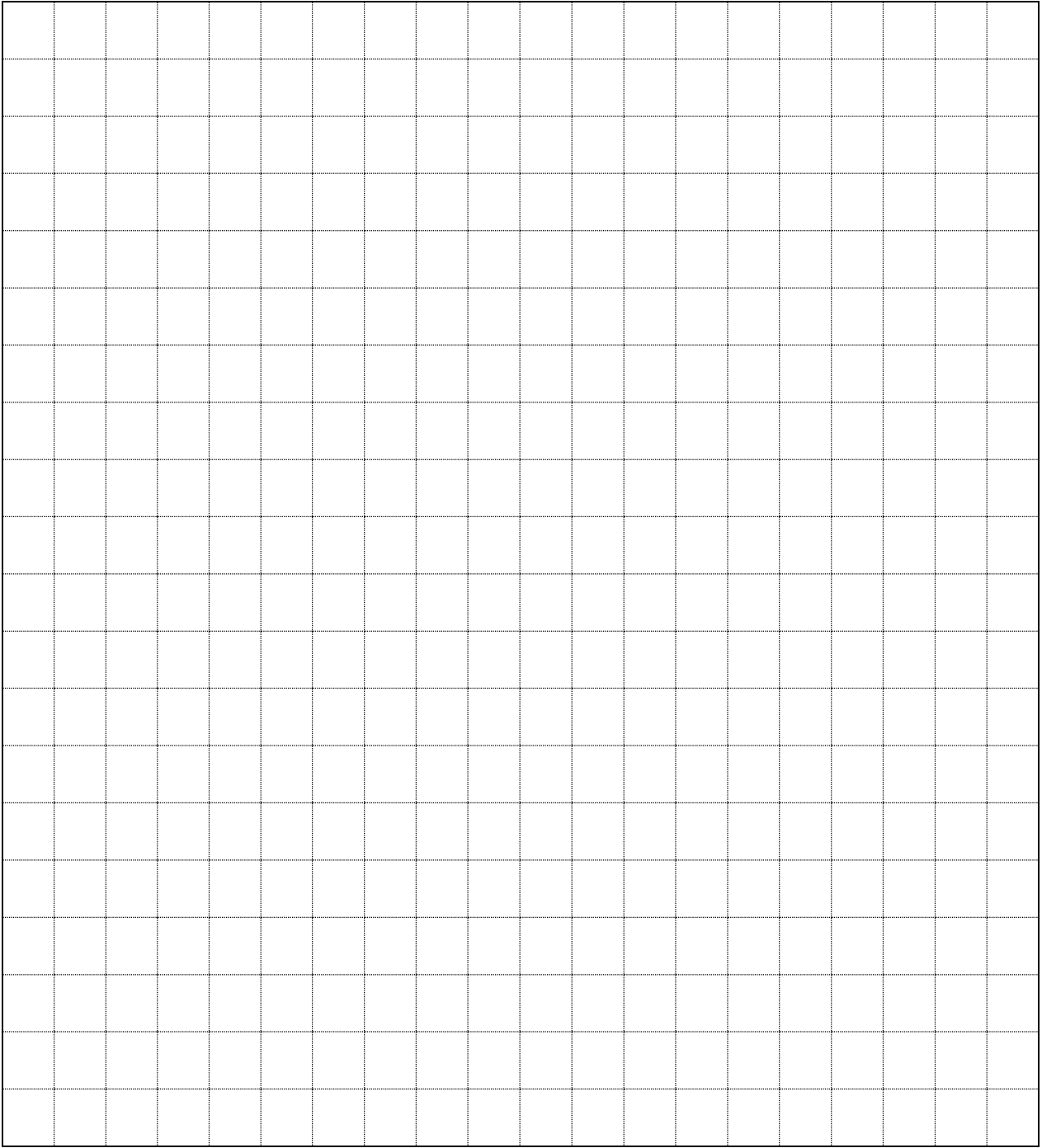
## 講師経験による免除に係る勤務歴

勤務歴（平成29年度～令和4年度の勤務歴を古い順に記入してください。）			
学校名	任用・採用期間	月数	種別
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	
	H・R 年 月 日 ～ H・R 年 月 日	月	

- ※勤務先欄には、和歌山県内の公立学校名を記入してください。
- ※同じ月に講師として任用された場合は下記の例のように算定してください。同じ月は2度カウントできません。
- 例：令和4年4月10日～令和4年6月2日 → 3月  
令和4年6月15日～令和4年7月18日 → 1月
- ※平成は「H」を、令和は「R」を○で囲んでください。
- ※2019年の元号は、4月30日までは「平成」、5月1日以降は「令和」である。
- ※種別は、下記を参考にして正確に記入してください。
- ・常勤講師（欠員補充・研修補充・産休補充・育休補充・病休補充・介休補充・休職補充等）
  - ・非常勤講師（週あたりの時間数を記入してください。）
  - ・養護助教諭として任用されていた場合は、「養護助教諭」と記入してください。
  - ・実習助手として任用されていた場合は、「実習助手」と記入してください。
  - ・寄宿舍指導員として任用されていた場合は、「寄宿舍指導員」と記入してください。
- ※この申請書は、講師経験を証明できる辞令等（写し）を添付のうえ、願書とともに提出してください。
- ※令和2年3月31日以前の非常勤講師経験のうち、和歌山県教育委員会で採用され市町村教育委員会に派遣された場合は、和歌山県教育委員会の辞令の写しと市町村教育委員会の辞令の写しの両方を必ず添付してください。
- ※勤務歴欄が不足する場合は、この申請書をコピーして記入してください。







## 加 点 申 請 書

このたび、令和6年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考試験において、免許の所持状況に関する加点制度による受験を申請します。  
 なお、下記の事実相違ありません。

令和5年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受験校種・教科 ( )  
 氏 名 ( )

### 記

#### ◎ 申請区分

申 請 区 分		○を記入 (※複数可)
①小学校の志願者	英 語 免 許 加 点	
②中学校の志願者	中 学 校 複 数 免 許 加 点	
③高等学校の志願者	高 等 学 校 複 数 免 許 加 点	
④中高共通の志願者	中 高 共 通 免 許 加 点	
⑤特別支援学校の志願者	数 理 情 免 許 加 点	
⑥小・中・高・中高共通の志願者	特 支 免 許 加 点	

※複数可の申請ができる組合せは、①と⑥、②と⑥、③と⑥、④と⑥のみ

#### ◎ 加点申請に必要な教諭普通免許状の所持状況（取得見込みを含む。）

種 類	教 科	取得年月日 (取得予定日)
(例) 中学校教諭1種	(例) 英語	R5.3.31取得

- 留意事項
- 1 当該免許状の写しを添付すること。ただし、取得見込みの人は添付の必要はありません。
  - 2 最終結果通知後、合格者は、当該免許状の授与証明書を提出してください。取得見込みの人は、取得見込証明書を提出してください。
  - 3 上記申請内容に偽りがあるとき、又は免許状の取得が令和6年3月31日までに不可能となったときは、加点は無効となります。その結果、採用を取り消す場合があります。

